

費用	金額	備考
事業費	円	
工事費	円	
本工事費	円	工事価格 円 消費税相当額 円
附帯工事費		
測量及び試験費		
用地費及び補償費		
換地諸費又は 権利交換諸費		
事務費		
事務雑費		
工事雑費		

<h1>工事設計書</h1>	
設計書総括情報	
事務所名	阿久根市
設計書名	実施設計書
事業名	
積算総括情報	
諸経費体系	A 公共
適用単価区分	1 実施単価
単価適用地区	31 北薩③
単価適用日	0 令和 7年 7月 1日
積算条件／諸経費情報	【 当 世 代 】 【 前 世 代 】
前払率 (%)	40 %
工種	04 道路改良
施工地域	06 一般影響有り(2)その他
現場環境改善費	02 計上有り (市街地以外)
消費税税率	04 消費税税率：10%
契約保証	01 金銭的保証を要す

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X1000
道路改良 レベル1					Y2E000000
道路土工 レベル2		式			Y2E010000
掘削工 レベル3		式			Y2E010100
掘削(土砂)		式			Y2E010101
土砂掘削(上記以外(小規模))					SQZ001 0
標準 床掘り 土砂, 上記以外(小規模)	70	m 3			施工内訳0-0001号表
	10	m3			施工内訳0-0002号表
床掘り 土砂, 標準 土留: 無し, 障害無し	190	m3			SQZ012 0 施工内訳0-0003号表
路体盛土工 レベル3					Y2E010600
		式			

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
路体(流用土)					Y2E010601
		式			
埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満					SQZ016 0
	160	m ³			施工内訳0-0004号表
埋戻し 最大埋戻幅1m未満					SQZ016 0
	20	m ³			施工内訳0-0005号表
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満					SQZ004 0
	4	m ³			施工内訳0-0006号表
法面整形工 レベル3					Y2E010G00
		式			
法面整形(盛土部)					Y2E010G06
		式			
盛土部法面整形 け質土、砂及び砂質土、粘性土 締固め無し、現場制約無し					SQZ029 0
	10	m ²			施工内訳0-0007号表
残土処理工 レベル3					Y2E010L00
		式			
残土処理					Y2E010L01
		式			

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土砂運搬(小規模) 運搬距離1.5km超2.5km以下, DID無し 積込:ハック山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	60	m ³			SQZ002 0 施工内訳0-0008号表
処分費(直工内)					#0042
建設発生土受入料	60	m ³			F0001 0
擁壁工 レベル2		式			Y2E0L0000
プレキャスト擁壁工 レベル3		式			Y2E0L0Q00
プレキャストL型擁壁		式			Y2E0L0Q01
プレキャスト擁壁設置 H=3.2m 基礎碎石有り,均しコン有り D=345000	16	m			SQ061 0 施工内訳0-0009号表
プレキャスト擁壁設置 H=2.4m 基礎碎石有り,均しコン有り D=196000	2	m			SQ061 0 施工内訳0-0010号表
コンクリート工 レベル2		式			Y2E0S0000

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
張りコンクリート工 レベル3									Y2E0S0100	
張りコンクリート工				式					Y2E0S0101	
張りコンクリート工 (防草コンクリート) 人力打設 (-1.0 ≤ H ≤ 1.0かつW ≤ 1.0)				式					S1421	0
防護柵工 レベル2	1			式						施工内訳0-0011号表
路側防護柵工 レベル3				式					Y2J0V0100	
ガードパイプ				式					Y2J0V010B	
ガードパイプ設置工 (土中建込) G p - C p - 2 E (塗装品)				式					S8421	0
排水構造物工 レベル2	28			m						施工内訳0-0016号表
水路側壁工 レベル3				式					Y2E100000	
				式					Y2E100600	

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
無筋・鉄筋構造物人力打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し 一般養生, 現場内小運搬無し	4	m ³			SQ102 0 施工内訳0-0017号表
一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11	m ²			SQZ104 0 施工内訳0-0018号表
縁石工 レベル2		式			Y2E1F0000
歩車道境界ブロック工 レベル3		式			Y2E1F0L00
歩車道境界ブロック工		式			Y2E100B01
歩車道境界ブロック設置 C型 歩道乗入部	6	m			SQ170 0 施工内訳0-0019号表
歩車道境界ブロック設置 C型 摺付部	1	m			SQ170 0 施工内訳0-0020号表
水路内蔵型縁石 標準部 B種 Φ200	29	m			V0001 0 施工内訳0-0021号表
点検枳 B種 Φ200	3	箇所			V0002 0 施工内訳0-0023号表

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物撤去工 レベル2					Y2E1F0000
		式			
構造物取壊し工 レベル3					Y2E1F0L00
		式			
コンクリート構造物取壊し					Y2E1F0L01
		式			
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 対策 不要					S7031 0
	13	m ³			施工内訳0-0024号表
舗装版取壊し					Y2E1F0L06
		式			
アスファルト舗装版破碎 舗装版厚15cm以下, 障害等無し 振動騒音対策不要 積込作業有り					SQZ184 0
	139	m ²			施工内訳0-0025号表
アスファルト舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下					SQZ185 0
	44	m			施工内訳0-0026号表
コンクリート取壊し運搬処理					Y2E1F0L1P
		式			
殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし 運搬距離1.6km以下, DID無し 機械積込					SQZ101 0
	13	m ³			施工内訳0-0027号表

本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
殻運搬舗装版破碎 運搬距離1.5km超2.5km以下, DID無し 機械積込(小規模土工)	6		m3						SQZ101 0	
処分費(直工内)										施工内訳0-0028号表 #0042
産業廃棄物受入料 コンクリート塊(無筋) 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む C=2300	13		m3						S9910 0 *	施工内訳0-0029号表
産業廃棄物受入料 アスファルト塊(掘削) 産業廃棄物税上乗せ相当額を含む C=3000	6		m3						S9910 0 *	施工内訳0-0030号表
ガードレール撤去										Y2E1F0L06
ガードレール撤去工 GR-C-4E(土中建込み用)	13		m						S8408 0	施工内訳0-0031号表
現場発生品及び支給品運搬 トラック(クレーン付)4~4.5t級、吊能力2.9t DID無し 6.0km超8.5km以下	0.2		t						SQZ207 0	施工内訳0-0032号表
舗装 レベル1										Y2J000000
舗装工 レベル2										Y2J0B0000

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト舗装工 レベル 3		式			Y2JOB0B00
下層路盤		式			Y2JOB0B01
下層路盤 (車道・路肩部) 再生砕石 RC-40 1層施工	42	m ²			SQ150 0 施工内訳0-0033号表
上層路盤		式			Y2JOB0B06
上層路盤 (車道・路肩部) 粒調砕石 M-40 2層施工	42	m ²			SQ150 0 施工内訳0-0034号表
表層		式			Y2JOB0B0Q
表層(車道・路肩部)W=3.0m超 t=50mm, 密粒度As(再生) 密度 2.35 t/m ³ , フライムコート PK-3 As合材 200 t 未満/工事(通常時間帯)	131	m ²			SQ155 0 施工内訳0-0035号表
歩道舗装工		式			Y2JOB0B0Q
下層路盤 (歩道部) 再生砕石 RC-30 1層施工	60	m ²			SQ150 0 施工内訳0-0036号表

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
表層(歩道部)W=1.4m以上 t =40mm, 密粒度As(再生) 密度 2.20 t/m ³ , プライムコート PK-3 As合材 200 t 未満/工事(通常時間帯)	60	m ²			SQ155 0 施工内訳0-0037号表
区画線工 レベル 2		式			Y2J150000
区画線工 レベル 3		式			Y2J150100
熔融式区画線		式			Y2J150101
区画線(熔融式)設置工(手動) 線色: 白色 実線 施工幅 1.5 cm	58	m			S7001 0 施工内訳0-0038号表
区画線(熔融式)設置工(手動) 線色: 白色 破線 施工幅 1.5 cm	25	m			S7001 0 施工内訳0-0039号表
直接工事費					
現場環境改善費		式			Z0010
共通仮設費(率分)		式			

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
** 共通仮設費計 **						
** 純工事費 **						
現場管理費						
			式			
** 現場管理費計 **						
** 工事原価 **						
一般管理費						
			式			
契約保証費						
			式			
** 一般管理費等計 **						
** 工事価格 **						

本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税相当額					
		式			
請負工事費					
工事価格計					
消費税相当額計					
		式			
請負工事費計					

土砂掘削（上記以外(小規模)）

SQZ001

施工内訳表

施工内訳0-0001号表

頁 0 - 0014

機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 標準市場単価構成比： 標準単価： 1 m3 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) [標準型] 排ガス2次 山積0.28m3			バックホウ 山積0.28m3 クローラ型 [標準型・排ガス2次]		MB402P
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

土砂掘削（上記以外(小規模)

SQZ001

施工内訳表

施工内訳0-0001号表

頁 0 - 0015

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

標準
市場単価構成比：

1
標準単価：

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1 土砂 E=7 標準			B=5 上記以外(小規模) I=1 II-1-②-7		

施工内訳表

床掘り
土砂, 上記以外(小規模)
機械構成比:

SQZ012

施工内訳0-0002号表

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:
1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 排ガス2次 山積0.28m3			バックホウ 山積0.28m3 クローラ型[後方超小旋回型・排ガス2次]		MB425P
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400
普通作業員			普通作業員		R0200
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001

施工内訳表

施工内訳0-0002号表

SQZ012

床掘り
土砂, 上記以外(小規模)
機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:
1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=1 土砂 E=1 II-1-③-4			B=5 上記以外(小規模)		

施工内訳表

床掘り

土砂, 標準

機械構成比:

SQZ012

土留: 無し, 障害無し

労務構成比:

材料構成比:

施工内訳0-0003号表

市場単価構成比:

標準単価: 1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ賃料 山積0.8 m3			バックホウ クローラ型 山積0.8 m3		T0456
運転手 (特殊)			運転手 (特殊)		R1400
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

施工内訳表

施工内訳0-0003号表

床掘り

土砂, 標準

機械構成比:

SQZ012

土留: 無し, 障害無し

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1 土砂 C=1 無し E=1 II-1-③-4			B=1 標準 D=1 無し		

埋戻し
最大埋戻幅1m以上4m未満
機械構成比：

SQZ016

施工内訳表

施工内訳0-0004号表

頁 0 - 0020

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1
m3 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ賃料 山積0.8m ³			バックホウ クローラ型 山積0.8m ³		T0456
振動ローラ賃料 ハンドガイド式, 0.5~0.6t			振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.5~0.6t		T0387
タンパ賃料 60~80kg			タンパ及びランマ 質量60~80kg		T0440
普通作業員			普通作業員		R0200
特殊作業員			特殊作業員		R0100

埋戻し
 最大埋戻幅1m以上4m未満
 機械構成比：

SQZ016

施工内訳表

施工内訳0-0004号表

頁 0 - 0021

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
ガソリン			ガソリン レギュラー スタンド		T0001
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

施工内訳表

施工内訳0-0004号表

SQZ016

埋戻し
最大埋戻幅1m以上4m未満
機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=3 最大埋戻幅1m以上4m未満			D=1 II-1-③-13		

施工内訳表

施工内訳0-0005号表

SQZ016

埋戻し
最大埋戻幅1m未満
機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単 価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回] 超低騒音・排ガス2014年規制 山積0.45m3			バックホウ 山積0.45m3 クローラ型[後方超小旋回型・排ガス2014]		ME113P
タンパ賃料 60～80kg			タンパ及びランマ 質量60～80kg		T0440
普通作業員			普通作業員		R0200
特殊作業員			特殊作業員		R0100
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400

埋戻し
最大埋戻幅1m未満
機械構成比：

SQZ016

施工内訳表

施工内訳0-0005号表

頁 0 - 0024

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
ガソリン			ガソリン レギュラー スタンド		T0001
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 II-1-③-13		

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満
 機械構成比:

SQZ004

施工内訳表

施工内訳0-0006号表

頁 0 - 0025

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:
1

m3 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ賃料 ハンドガイド式, 0.8~1.1t			振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		T0388
普通作業員			普通作業員		R0200
特殊作業員			特殊作業員		R0100
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001

路体(築堤)盛土
 施工幅員2.5m未満
 機械構成比:

SQZ004

施工内訳表

施工内訳0-0006号表

頁 0 - 0026

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:
1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=1 2.5m未満			D=1 II-1-②-22		

施工内訳表

施工内訳0-0007号表

盛土部法面整形

SQZ029

ㄥ質土、砂及び砂質土、粘性土

締固め無し、現場制約無し

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m² 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ賃料 山積0.8 m3			バックホウ クローラ型 山積0.8 m3		T0456
普通作業員			普通作業員		R0200
運転手 (特殊)			運転手 (特殊)		R1400
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002

施工内訳表

施工内訳0-0007号表

盛土部法面整形

SQZ029

ㄖ質土、砂及び砂質土、粘性土

締固め無し、現場制約無し

1

m² 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					
A=1 盛土部 C=2 無し E=1 II-2-①-4			B=2 無し D=2 ㄖ質土、砂及び砂質土、粘性土		

施工内訳表

土砂運搬(小規模)

SQZ002

施工内訳0-0008号表

運搬距離1.5km超2.5km以下, DID無し

積込: ハック山積0.28m3(平積0.2m3)

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 4 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 4 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む		M1004P
運転手 (一般)			運転手 (一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

施工内訳表

土砂運搬(小規模)

SQZ002

施工内訳0-0008号表

運搬距離1.5km超2.5km以下, DID無し

積込: バックホウ山積0.28m³(平積0.2m³)

1

m³ 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=13 1.5km超2.5km以下			B=5 バックホウ山積0.28m ³ (平積0.2m ³) D=1 無し G=1 II-1-②-13		

施工内訳表

プレキャスト擁壁設置
H=3.2m

SQ061
基礎砕石有り,均しコン有り

D=345000

施工内訳0-0009号表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ラフレックレン作業料金 長期割引 油圧伸縮ジブ型, 25 t 吊	0.045	日			T0405 1
普通作業員	0.091	人			R0200 1
特殊作業員	0.046	人			R0100 1
土木一般世話役	0.046	人			R2500 1
プレキャスト擁壁	0.500	個(2m)			1
** 代表機材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m			E0001
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=1 各種プレキャスト擁壁 D= 擁壁 単価 [円/個] ※2m/個 F=1 均しコン有り			C=3.2 E=1 G=1	プレキャスト擁壁高さ 基礎砕石有り II-2-⑥-2	

施工内訳表

プレキャスト擁壁設置
H=2.4m

SQ061
基礎砕石有り,均しコン有り

D=196000

施工内訳0-0010号表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ラフレックレン作業料金 長期割引 油圧伸縮ジブ型, 25 t 吊	0.045	日			T0405 1
普通作業員	0.091	人			R0200 1
特殊作業員	0.046	人			R0100 1
土木一般世話役	0.046	人			R2500 1
プレキャスト擁壁	0.500	個(2m)			1
** 代表機材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m			E0001
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=1 各種プレキャスト擁壁 D= 擁壁 単価 [円/個] ※2m/個 F=1 均しコン有り			C=2.4 E=1 G=1	プレキャスト擁壁高さ 基礎砕石有り II-2-⑥-2	

施工内訳表

張りコンクリート工 (防草コンクリート)
 人力打設 (-1.0≦H≦1.0かつW≦1.0)

S1421

施工内訳0-0011号表

1 式 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
♪張りコンクリート工 (型枠工) 防草コンクリート	7.00	m ²			S1423 施工内訳0-0012号表
♪張りコンクリート工 (コンクリート打設) 18-8-20 (高炉) 目地材:有り 人力打設 (-1.0≦H≦1.0かつW≦1.0)	127.00	m ²			S1424 施工内訳0-0013号表
♪張りコンクリート工 (養生) 防草コンクリート	127.00	m ²			S1425 施工内訳0-0015号表
*** 単位当り計 ***	1	式			
A=3 防草コンクリート D=8 人力打設 (-1.0≦H≦1.0かつW≦1.0) F=127 コンクリート打設表面積 (m ²) H=1 18-8-20 (高炉) K=1 II-4-③-1			B=1 無 (土工で基面整正を計上) E=7 型枠面積 (m ²) G=70 張りコンクリート平均厚 (mm) I=1 有り		

施工内訳表

♪張りコンクリート工 (型枠工)
防草コンクリート

S1423

施工内訳0-0012号表

10 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.43	人			R2500 1
型わく工	0.86	人			R3300 1
普通作業員	0.52	人			R0200 1
諸雑費	12.00	%			#01
*** 合計 ***	10	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			
A=3 防草コンクリート			B=1	II-4-④-4	

施工内訳表

♪張りコンクリート工 (コンクリート打設)

S1424

施工内訳0-0013号表

18-8-20 (高炉) 目地材:有り

人力打設 (-1.0 ≤ H ≤ 1.0かつW ≤ 1.0)

100

m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.00	人			R2500 1
普通作業員	3.20	人			R0200 1
生コン単価 (高炉セメントB) 強度 (18 - 20) スランプ (8 cm)	8.47	m ³			S1401 施工内訳0-0014号表
諸雑費	3.00	%			#01
*** 合計 ***	100	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			
A=3 防草コンクリート C=70 コンクリート平均厚 (mm) E=1 有り			B=8 人力打設 (-1.0 ≤ H ≤ 1.0かつW ≤ 1.0) D=1 18-8-20 (高炉) G=1 II-4-③-1		

施工内訳表

♪張りコンクリート工（養生）
防草コンクリート

S1425

施工内訳0-0015号表

100 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.09	人			R2500 1
普通作業員	0.31	人			R0200 1
諸雑費	2.00	%			#01
*** 合計 ***	100	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			
A=3 防草コンクリート			B=1	II-4-④-6	

施工内訳表

ガードパイプ設置工（土中建込）
Gp-Cp-2E（塗装品）

S8421

施工内訳0-0016号表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
(ガードパイプ)	100	m			市場単価
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=1 土中建込 C=3 20m以上50m未満 E=1 標準の場合			B=3 Gp-Cp-2E（塗装品） D=1 標準の場合 F=1 標準の場合		
G=1 加算なし又はA種の場合 I=1 VI-2-③-16			H=1 加算なし又はA種の場合		

施工内訳表

施工内訳0-0017号表

無筋・鉄筋構造物人力打設
18- 8-40(高炉), 小型車割増無し

SQ102
一般養生, 現場内小運搬無し

1 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
普通作業員	0.155	人			R0200 1
特殊作業員	0.079	人			R0100 1
土木一般世話役	0.065	人			R2500 1
生コンクリート 18-8-40 (普通)	1.071	m3			T0922 1
高炉Bセメント補正	1.071	m3			T0900 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m3			E0001
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=4 人力打設 (-1 ≤ H ≤ 1) E=2 高炉			B=1 設計日打設量10m3/日未満 D=3 18- 8-40 G=1 小型車割増無し		
H=2 一般養生 L=1 II-4-①-4			J=2 現場内小運搬無し		

一般型枠
鉄筋・無筋構造物
機械構成比：

SQZ104

施工内訳表

施工内訳0-0018号表

頁 0 - 0040

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m² 当り

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
型わく工			型わく工		R3300
普通作業員			普通作業員		R0200
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001

一般型枠
鉄筋・無筋構造物
機械構成比：

SQZ104

施工内訳表

施工内訳0-0018号表

頁 0 - 0041

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

1
標準単価：

m² 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=1 一般型枠 C=1 II-4-②-2			B=1 鉄筋・無筋構造物		

施工内訳表

歩車道境界ブロック設置
C型 歩道乗入部

SQ170

施工内訳0-0019号表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ賃料 山積0.8m ³	0.003	日			T0456 1
普通作業員	0.061	人			R0200 1
土木一般世話役	0.029	人			R2500 1
特殊作業員	0.030	人			R0100 1
運転手(特殊)	0.002	人			R1400 1
歩車道境界ブロック(C型) 歩道乗入部, 240×120×600mm	1.650	個			T1407 1
再生砕石(RC-40)	0.044	m ³			T9106 1
軽油	0.165	L			T0002 1
** 代表機材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=1 設置 F=2 RC-40 M=1 IV-2-③-2			B=10 C型 歩道乗入部 H=6 均しコンクリート無し		

施工内訳表

歩車道境界ブロック設置
C型 摺付部

SQ170

施工内訳0-0020号表

1 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ賃料(後方超小旋回 クレーン付) 山積0.09m ³ 吊能力0.9t	0.029	日			T0471 1
バックホウ賃料 山積0.8m ³	0.003	日			T0456 1
特殊作業員	0.044	人			R0100 1
普通作業員	0.049	人			R0200 1
土木一般世話役	0.022	人			R2500 1
運転手(特殊)	0.003	人			R1400 1
歩車道境界ブロック(C型) 摺付部, 180/240×160/300×1000mm	0.990	個			T1406 1
再生砕石(RC-40)	0.049	m ³			T9106 1
軽油	0.446	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			

水路内蔵型緑石
標準部 B種 Φ200

V0001

施工内訳表

施工内訳0-0021号表

100 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ライン導水ブロック 標準B Φ200 両面集水	100	個			F0002
土木一般世話役	1.43	人			R2500 1
ブロック工	1.43	人			R0800 1
普通作業員	2.86	人			R0200 1
バックホウ賃料 (クレーン付) 山積0.45m ³ , 吊能力2.9t	1.43	日			T0455
基礎砕石 RC-40, t=7.5cm超12.5cm以下	35	m ²			SQ033 施工内訳0-0022号表
諸雑費	9	%			#01
*** 合計 ***	100	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			

施工内訳表

施工内訳0-0022号表

SQ033

基礎砕石
RC-40, t = 7.5cm超12.5cm以下

1 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
バックホウ賃料 山積0.8 m ³	0.008	日			T0456 1
普通作業員	0.019	人			R0200 1
特殊作業員	0.007	人			R0100 1
土木一般世話役	0.004	人			R2500 1
運転手(特殊)	0.006	人			R1400 1
再生砕石(RC-40)	0.120	m ³			T9106 1
軽油	0.451	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			
A=2 t = 7.5cm超12.5cm以下 D=1 II-2-②-2			B=2 RC-40		

点検桧
B種 Φ200

V0002

施工内訳表

施工内訳0-0023号表

10

箇所 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
点検桧 標準B Φ200	10	個			F0003
土木一般世話役	0.2	人			R2500 1
特殊作業員	0.1	人			R0100 1
普通作業員	0.1	人			R0200 1
バックホウ賃料（クレーン付） 山積0.45m ³ , 吊能力2.9t	2.6	日			T0455 1
基礎砕石 RC-40, t=7.5cm超12.5cm以下	2.7	m ²			SQ033 施工内訳0-0022号表
諸雑費	2	%			#01
*** 合計 ***	10	箇所			
*** 単位当り計 ***	1	箇所			

施工内訳表

施工内訳0-0024号表

構造物とりこわし工
無筋構造物 機械施工

S7031

対策 不要

100

m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
構造物とりこわし工 無筋構造物 [手間] 機械施工 時間的制約 無し 昼間単価	100.00	m3			TC191
諸雑費	1	式			#20
*** 合計 ***	100	m3			
*** 単位当り計 ***	1	m3			
A=1 無筋構造物 C=1 不要 E=1 無し			B=1 機械施工 D=1 昼間単価 F=1 VI-1-④-1		

施工内訳表

アスファルト舗装版破碎

SQZ184

施工内訳0-0025号表

舗装版厚15cm以下, 障害等無し

振動騒音対策不要 積込作業有り

1

m² 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ賃料(後方超小旋回) 山積0.45m ³			バックホウ クローラ型 後方超小旋回型 山積0.45m ³		T0478
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
運転手(特殊)			運転手(特殊)		R1400
普通作業員			普通作業員		R0200
軽油			軽油 パトロール給油		T0002

施工内訳表

アスファルト舗装版破碎

SQZ184

施工内訳0-0025号表

舗装版厚15cm以下, 障害等無し

振動騒音対策不要 積込作業有り

1

m² 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					
A=1 アスファルト舗装版 C=1 不要 F=1 有り			B=1 無し D=1 15cm以下 G=1 IV-3-②-2		

施工内訳表

アスファルト舗装版切断
アスファルト舗装版厚15cm以下
機械構成比：

SQZ185

施工内訳0-0026号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1 m 当り

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音)・湿式] 切削深20cm級 ブレード径56cm			コンクリートカッター [バキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級 ブレードφ56cm		M4737P
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員			特殊作業員		R0100
土木一般世話役			土木一般世話役		R2500
普通作業員			普通作業員		R0200

施工内訳表

アスファルト舗装版切断
 アスファルト舗装版厚15cm以下
 機械構成比：

SQZ185

施工内訳0-0026号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 4.5cm			コンクリートカッター (ブレード) 径1.8インチ		T0094
ガソリン			ガソリン レギュラー スタンド		T0001
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001

施工内訳表

アスファルト舗装版切断
 アスファルト舗装版厚15cm以下
 機械構成比：

SQZ185

施工内訳0-0026号表

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：
1

m 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
*** 単位当り計 ***					
A=1 アスファルト舗装版 E=1 IV-3-③-1			B=1 15cm以下		

施工内訳表

殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし
運搬距離1.6km以下, DID無し
機械構成比: 労務構成比:

SQZ101

機械積込

施工内訳0-0027号表

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 10 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 10 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む		M1011P
運転手 (一般)			運転手 (一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

施工内訳表

施工内訳0-0027号表

殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし
運搬距離1.6km以下, DID無し
機械構成比: 労務構成比:

SQZ101

機械積込

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価: 1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=1 C=1 E=1 コンクリート(無筋)構造物とりこわし 無し II-2-25-1			B=1 D=7 機械積込 1.6km以下		

施工内訳表

施工内訳0-0028号表

殻運搬舗装版破碎

SQZ101

運搬距離1.5km超2.5km以下, DID無し

機械積込(小規模土工)

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:
1

m3 当り

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級 タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む			ダンプトラック 2 t 積級 オンロード・ディーゼル タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む		M1002P
運転手 (一般)			運転手 (一般)		R1500
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001
*** 単位当り計 ***					

施工内訳表

施工内訳0-0028号表

殻運搬舗装版破碎

SQZ101

運搬距離1.5km超2.5km以下, DID無し

機械積込(小規模土工)

1

m3 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
A=3 舗装版破碎 C=1 無し E=1 II-2-25-1			B=4 機械積込(小規模土工) D=10 1.5km超2.5km以下		

施工内訳表

現場発生品及び支給品運搬

SQZ207

施工内訳0-0032号表

トラック(クレーン付)4~4.5t級、吊能力2.9t

DID無し 6.0km超8.5km以下

1

t 当り

機械構成比:

労務構成比:

材料構成比:

市場単価構成比:

標準単価:

代表機材規格	構成比	単価	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック [クレーン装置付] 4~4.5t級 2.9t吊			トラック [クレーン装置付] 4~4.5t級 2.9t		M1203P
運転手 (特殊)			運転手 (特殊)		R1400
特殊作業員			特殊作業員		R0100
軽油			軽油 パトロール給油		T0002
積算単価			積算単価		EP001

施工内訳表

現場発生品及び支給品運搬

SQZ207

施工内訳0-0032号表

トラック(クレーン付)4~4.5t級、吊能力2.9t

DID無し 6.0km超8.5km以下

1

t 当り

機械構成比：

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

標準単価：

代表機労材規格	構成比	単 価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
*** 単位当り計 ***					
A=2 C=8 トラック(クレーン付)4~4.5t級、吊能力2.9t 6.0km超8.5km以下			B=1 無し D=1 I-2-③-3		

施工内訳表

施工内訳0-0033号表

下層路盤（車道・路肩部）

SQ150

再生砕石 RC-40

1層施工

1 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モータグレーダ [土工用] 排ガス2次 ブレード幅3.1m	0.001	供用日			MB031P 1
ロードローラ [マカダム] 排ガス2次 質量10t 締固め幅2.1m	0.001	供用日			MB610P 1
タイヤローラ賃料 8~20t	0.001	日			T0422 1
運転手 (特殊)	0.003	人			R1400 1
特殊作業員	0.001	人			R0100 1
普通作業員	0.001	人			R0200 1
土木一般世話役	0.000	人			R2500 1
再生砕石 (RC-40)	0.254	m ³			T9106 1
軽油	0.119	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			

施工内訳表

施工内訳0-0034号表

上層路盤 (車道・路肩部)

SQ150

2層施工

粒調碎石 M-40

1 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
モータグレーダ [土工用] 排ガス2次 ブレード幅3.1m	0.003	供用日			MB031P 1
ロードローラ [マカダム] 排ガス2次 質量10t 締固め幅2.1m	0.003	供用日			MB610P 1
タイヤローラ賃料 8~20t	0.003	日			T0422 1
運転手 (特殊)	0.006	人			R1400 1
特殊作業員	0.002	人			R0100 1
普通作業員	0.002	人			R0200 1
土木一般世話役	0.001	人			R2500 1
粒調碎石 (M-40)	0.254	m ³			T0512 1
軽油	0.240	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			

施工内訳表

表層(車道・路肩部)W=3.0m超
t=50mm, 密粒度As(再生)

SQ155
密度 2.35 t/m³, プライムコート PK-3

施工内訳0-0035号表
As合材 200 t未満/工事(通常時間帯)

1 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルトフィニッシュ賃料 ホイール型, 舗装幅2.3~6.0m	0.001	日			T0477 1
ロードローラ賃料 マカダム, 10~12t	0.001	日			T0415 1
タイヤローラ賃料 8~20t	0.001	日			T0422 1
普通作業員	0.003	人			R0200 1
特殊作業員	0.001	人			R0100 1
運転手(特殊)	0.001	人			R1400 1
土木一般世話役	0.000	人			R2500 1
再生アスファルト混合物 密粒度	0.126	t			T9109 1
アスファルト乳剤 PK3・4	0.001	t			T7022 1
軽油	0.064	L			T0002 1
** 代表機材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m ²			

施工内訳表

下層路盤 (歩道部)
再生砕石 RC-30

SQ150

施工内訳0-0036号表

1層施工

1 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
小型バックホウ賃料 山積0.11m ³	0.007	日			T0457 1
振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型, 3~4t	0.006	日			T0431 1
普通作業員	0.010	人			R0200 1
運転手 (特殊)	0.008	人			R1400 1
特殊作業員	0.004	人			R0100 1
再生砕石 (RC-30)	0.127	m ³			T9105 1
軽油	0.119	L			T0002 1
** 代表機労材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			
A=3 歩道部 D=100 全仕上り厚 [mm] I=1 IV-1-①-4~11			B=1 下層路盤 G=3 再生砕石 RC-30		

施工内訳表

表層(歩道部)W=1.4m以上
t=40mm, 密粒度As(再生)

SQ155
密度 2.20 t/m³, プライムコート PK-3

施工内訳0-0037号表
As合材 200 t未満/工事(通常時間帯)

1 m² 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルトフィニッシャ [クローラ型] 舗装幅1.4～3.0m	0.002	供用日			M4612P 1
振動ローラ賃料 搭乗式コンバインド型, 3～4t	0.002	日			T0431 1
普通作業員	0.005	人			R0200 1
特殊作業員	0.003	人			R0100 1
運転手(特殊)	0.002	人			R1400 1
土木一般世話役	0.001	人			R2500 1
再生アスファルト混合物 密粒度	0.097	t			T9109 1
アスファルト乳剤 PK3・4	0.001	t			T7022 1
軽油	0.041	L			T0002 1
** 代表機材規格 **	-100	%			#01 この行までは参考表示であり積算には不使用
《施工パッケージ積算単価》	1.00	m ²			
*** 単位当り計 ***	1	m ²			

施工内訳表

区画線（溶融式）設置工（手動）
線色：白色

S7001
実線 施工幅 1.5cm

施工内訳0-0038号表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
溶融式区画線（実線）[手間] 1.5cm 時間的制約 無し 昼間単価	1,000.00	m			TB001
路面標示用塗料 3種1号 JIS K 5665 溶融 白	570.00	kg			T7104 1 JIS K 5665 3種
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	25.00	kg			T7111 1 JIS R 3301
接着用プライマー 区画線用	25.00	kg			T7110 1
軽油	40.00	L			T0002 1
諸雑費	5.0	%			#01
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=1 実線 C=1 施工幅 1.5cm E=1 供用区間			B=1 白色 D=1 塗布厚 1.5mm F=1 排水性舗装でない場合		
G=1 昼間単価 I=1 VI-1-①-1			H=1 無し		

施工内訳表

区画線（溶融式）設置工（手動）
線色：白色

S7001
破線 施工幅 1.5cm

施工内訳0-0039号表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
溶融式区画線（破線）[手間] 1.5cm 時間的制約 無し 昼間単価	1,000.00	m			TB041
路面標示用塗料 3種1号 JIS K 5665 溶融 白	570.00	kg			T7104 1 JIS K 5665 3種
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	25.00	kg			T7111 1 JIS R 3301
接着用プライマー 区画線用	25.00	kg			T7110 1
軽油	44.00	L			T0002 1
諸雑費	5.0	%			#01
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当り計 ***	1	m			
A=2 破線 C=1 施工幅 1.5cm E=1 供用区間 G=1 昼間単価 I=1 VI-1-①-1			B=1 白色 D=1 塗布厚 1.5mm F=1 排水性舗装でない場合 H=1 無し		

入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量／ 単位	単 価 額	条 件 名 称
X1000	**本工事費**			
Y2E000000	道路改良 レベル1	式		
Y2E010000	道路土工 レベル2	式		
Y2E010100	掘削工 レベル3	式		
Y2E010101	掘削（土砂）	式		
SQZ001	土砂掘削（上記以外(小規模)）	70 m ³		A=1, B=5, E=7, I=1 A=土砂, B=上記以外(小規模), E=標準, I=Ⅱ-1-②-7
SQZ012	床掘り 土砂, 上記以外(小規模)	10 m ³		A=1, B=5, E=1 A=土砂, B=上記以外(小規模), E=Ⅱ-1-③-4
SQZ012	床掘り 土砂, 標準	190 m ³		A=1, B=1, C=1, D=1, E=1 A=土砂, B=標準, C=無し, D=無し, E=Ⅱ-1-③-4
Y2E010600	路体盛土工 レベル3	式		
Y2E010601	路体（流用土）	式		
SQZ016	埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	160 m ³		A=3, D=1 A=最大埋戻幅1m以上4m未満, D=Ⅱ-1-③-13
SQZ016	埋戻し 最大埋戻幅1m未満	20 m ³		A=4, D=1 A=最大埋戻幅1m未満, D=Ⅱ-1-③-13
SQZ004	路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m未満	4 m ³		A=1, D=1 A=2.5m未満, D=Ⅱ-1-②-22
Y2E010G00	法面整形工 レベル3	式		
Y2E010G06	法面整形（盛土部）	式		
SQZ029	盛土部法面整形 れ質土、砂及び砂質土、粘性土	10 m ²		A=1, B=2, C=2, D=2 A=盛土部, B=無し, C=無し, D=れ質土、砂及び砂質土、粘性土
Y2E010L00	残土処理工 レベル3	式		
Y2E010L01	残土処理	式		

入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量／ 単位	単 価 額	条 件 名 称 価 称
SQZ002	土砂運搬(小規模) 運搬距離1.5km超2.5km以下, DID無し	60 m ³		A=2, B=5, C=1, D=1, E=13, G=1 A=小規模, B=ハックホ山積0.28m ³ (平積0.2m ³), C=土砂(岩塊・玉石混り土含む), D=無し, E=1.5km超2.5km以下, G=Ⅱ-1-②-13
#0042	*処分費(直工内)*			
F0001	建設発生土受入料	60 m ³		
Y2E0L0000	擁壁工 レベル2	式		
Y2E0L0Q00	プレキャスト擁壁工 レベル3	式		
Y2E0L0Q01	プレキャストL型擁壁	式		
SQ061	プレキャスト擁壁設置 H=3.2m	16 m		A=1, C=3.2, D=, E=1, F=1, G=1 A=各種プレキャスト擁壁, C=プレキャスト擁壁高さ, D=擁壁単価[円/個] ※ 2m/個, E=基礎砕石有り, F=均しコン有り, G=Ⅱ-2-⑥-2
SQ061	プレキャスト擁壁設置 H=2.4m	2 m		A=1, C=2.4, D=, E=1, F=1, G=1 A=各種プレキャスト擁壁, C=プレキャスト擁壁高さ, D=擁壁単価[円/個] ※ 2m/個, E=基礎砕石有り, F=均しコン有り, G=Ⅱ-2-⑥-2
Y2E0S0000	コンクリート工 レベル2	式		
Y2E0S0100	張りコンクリート工 レベル3	式		
Y2E0S0101	張りコンクリート工	式		
S1421	張りコンクリート工(防草コンクリート) 人力打設(-1.0≦H≦1.0かつW≦1.0)	1 式		A=3, B=1, D=8, E=7, F=127, G=70, H=1, I=1, K=1 A=防草コンクリート, B=無(土工で基面整正を計上), D=人力打設(-1.0≦H≦1.0かつW≦1.0), E=型枠面積(m ²), F=コンクリート打設表面積(m ²), G=張りコンクリート平均厚(mm), H=18-8-20(高炉), I=有り, K=Ⅱ-4-③-1
Y2J0V0000	防護柵工 レベル2	式		

入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量／ 単位	単 価 額	条 件 名 称
Y2J0V0100	路側防護柵工 レベル3	式		
Y2J0V010B	ガードパイプ	式		
S8421	ガードパイプ設置工（土中建込） G p - C p - 2 E（塗装品）	28 m		A=1, B=3, C=3, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=1 A=土中建込, B=G p - C p - 2 E（塗装品）, C=20m以上50m未 満, D=標準の場合, E=標準の場合, F=標準の場合, G=加算なし又はA種 の場合, H=加算なし又はA種の場合, I=VI-2-③-16
Y2E100000	排水構造物工 レベル2	式		
Y2E100600	水路側壁工 レベル3	式		
SQ102	無筋・鉄筋構造物人力打設 18- 8-40(高炉), 小型車割増無し	4 m3		A=1, B=1, C=4, D=3, E=2, G=1, H=2, J=2, L=1 A=無筋・鉄筋構造物, B=設計日打設量10m3/日未満, C=人力打設(-1≦ H≦1), D=18- 8-40, E=高炉, G=小型車割増無し, H=一般養生, J=現場内 小運搬無し, L=II-4-①-4
SQZ104	一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11 m ²		A=1, B=1, C=1 A=一般型枠, B=鉄筋・無筋構造物, C=II-4-②-2
Y2E1F0000	縁石工 レベル2	式		
Y2E1F0L00	歩車道境界ブロック工 レベル3	式		
Y2E100B01	歩車道境界ブロック工	式		
SQ170	歩車道境界ブロック設置 C型 歩道乗入部	6 m		A=1, B=10, F=2, H=6, M=1 A=設置, B=C型 歩道乗入部, F=RC-40, H=均しコンクリート無し, M=IV-2-③ -2
SQ170	歩車道境界ブロック設置 C型 摺付部	1 m		A=1, B=9, F=2, H=6, M=1 A=設置, B=C型 摺付部, F=RC-40, H=均しコンクリート無し, M=IV-2-③-2
V0001	水路内蔵型縁石 標準部 B種 Φ200	29 m		
V0002	点検枿 B種 Φ200	3 箇所		
Y2E1F0000	構造物撤去工 レベル2	式		

入力データ一覧表

頁0-0077

コード	名称・規格など	数量／ 単位	単 価 額	条 件 名 称	値 称
Y2E1F0L00	構造物取壊し工 レベル3	式			
Y2E1F0L01	コンクリート構造物取壊し	式			
S7031	構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工	13 m ³		A=1, B=1, C=1, D=1, E=1, F=1 A=無筋構造物, B=機械施工, C=不要, D=昼間単価, E=無し, F=VI-1-④-1	
Y2E1F0L06	舗装版取壊し	式			
SQZ184	アスファルト舗装版破碎 舗装版厚15cm以下, 障害等無し	139 m ²		A=1, B=1, C=1, D=1, F=1, G=1 A=アスファルト舗装版, B=無し, C=不要, D=15cm以下, F=有り, G=IV-3-②-2	
SQZ185	アスファルト舗装版切断 アスファルト舗装版厚15cm以下	44 m		A=1, B=1, E=1 A=アスファルト舗装版, B=15cm以下, E=IV-3-③-1	
Y2E1F0L1P	コンクリート取壊し運搬処理	式			
SQZ101	殻運搬コンクリート(無筋)構造物とりこわし 運搬距離1.6km以下, DID無し	13 m ³		A=1, B=1, C=1, D=7, E=1 A=コンクリート(無筋)構造物とりこわし, B=機械積込, C=無し, D=1.6km以下, E=II-2-25-1	
SQZ101	殻運搬舗装版破碎 運搬距離1.5km超2.5km以下, DID無し	6 m ³		A=3, B=4, C=1, D=10, E=1 A=舗装版破碎, B=機械積込(小規模土工), C=無し, D=1.5km超2.5km以下, E=II-2-25-1	
#0042	*処分費(直工内)*				
S9910	産業廃棄物受入料 コンクリート塊(無筋)	13 m ³		A=3, B=1, C= A=コンクリート塊(無筋), B=m ³ 当り, C=受入料金(円/単位)	
S9910	産業廃棄物受入料 アスファルト塊(掘削)	6 m ³		A=1, B=1, C= A=アスファルト塊(掘削), B=m ³ 当り, C=受入料金(円/単位)	
Y2E1F0L06	ガードレール撤去	式			
S8408	ガードレール撤去工 GR-C-4E(土中建込み用)	13 m		A=4, B=1, C=1, D=1 A=GR-C-4E(土中建込み用), B=標準の場合, C=標準の場合, D=VI-2-③-1	
SQZ207	現場発生品及び支給品運搬 トラック(クレーン付)4~4.5t級、吊能力2.9t	0.2 t		A=2, B=1, C=8, D=1 A=トラック(クレーン付)4~4.5t級、吊能力2.9t, B=無し, C=6.0km超8.5km以下	

入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量／ 単位	単 価 額	条 件 名 称
				,D= I -2-③-3
Y2J000000	舗装 レベル1	式		
Y2JOB0000	舗装工 レベル2	式		
Y2JOB0B00	アスファルト舗装工 レベル3	式		
Y2JOB0B01	下層路盤	式		
SQ150	下層路盤 (車道・路肩部) 再生砕石 RC-40	42 m ²		A=1, B=1, C=200, G=2, I=1 A=車道・路肩部, B=下層路盤, C=全仕上り厚 [mm], G=再生砕石 RC-40, I=IV-1-①-4~11
Y2JOB0B06	上層路盤	式		
SQ150	上層路盤 (車道・路肩部) 粒調砕石 M-40	42 m ²		A=1, B=2, E=200, G=6, I=1 A=車道・路肩部, B=上層路盤, E=全仕上り厚 [mm], G=粒調砕石 M-40, I=IV-1-①-4~11
Y2JOB0B0Q	表層	式		
SQ155	表層(車道・路肩部)W=3.0m超 t =50mm, 密粒度As(再生)	131 m ²		A=1, B=3, C=50, D=4, E=3, G=1, H=2, I=2, J=1, K=1 A=車道・路肩部, B=表層, C=平均厚さ [単位: mm], D=W=3.0m超, E=密粒度As(再生), G=締固め後密度 2.35 t/m ³ (標準), H=フライムコート PK-3, I=As合材 200 t 未満/工事, J=通常時間帯, K=IV-1-②-2, 8
Y2JOB0B0Q	歩道舗装工	式		
SQ150	下層路盤 (歩道部) 再生砕石 RC-30	60 m ²		A=3, B=1, D=100, G=3, I=1 A=歩道部, B=下層路盤, D=全仕上り厚 [mm], G=再生砕石 RC-30, I=IV-1-①-4~11
SQ155	表層(歩道部)W=1.4m以上 t =40mm, 密粒度As(再生)	60 m ²		A=2, B=3, C=40, D=5, E=3, G=4, H=2, I=2, J=1, K=1 A=歩道部, B=表層, C=平均厚さ [単位: mm], D=W=1.4m以上, E=密粒度As(再生), G=締固め後密度 2.20 t/m ³ (標準), H=フライムコート PK-3, I=As合材 200 t 未満/工事, J=通常時間帯, K=IV-1-②-2, 8

入力データ一覧表

コード	名称・規格など	数量／ 単位	単 価 額	条 件 名 称	値 称
Y2J150000	区画線工 レベル2	式			
Y2J150100	区画線工 レベル3	式			
Y2J150101	熔融式区画線	式			
S7001	区画線（熔融式）設置工（手動） 線色：白色	58 m		A=1, B=1, C=1, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=1 A=実線, B=白色, C=施工幅 1.5 cm, D=塗布厚 1.5 mm, E=供用区間, F=排水性舗装でない場合, G=昼間単価, H=無し, I=VI-1-①-1	
S7001	区画線（熔融式）設置工（手動） 線色：白色	25 m		A=2, B=1, C=1, D=1, E=1, F=1, G=1, H=1, I=1 A=破線, B=白色, C=施工幅 1.5 cm, D=塗布厚 1.5 mm, E=供用区間, F=排水性舗装でない場合, G=昼間単価, H=無し, I=VI-1-①-1	
G0000	**直接工事費**				
Z0010	現場環境改善費	式			
Z0050	共通仮設費（率分）	式			
G1000	**共通仮設費計**				
G2000	**純工事費**				
Z0020	現場管理費	式			
G2900	**現場管理費計**				
G4000	**工事原価**				
Z0030	一般管理費	式			
Z0031	契約保証費	式			
G4100	**一般管理費等計**				

機 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	M1002P	191		0.6600	供用日	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	運搬・荷役機械等
2	M1004P	191		2.4000	供用日	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	運搬・荷役機械等
3	M1011P	191		0.2600	供用日	ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	運搬・荷役機械等
4	M1203P	191		0.0160	供用日	トラック [クレーン装置付]	運搬・荷役機械等
5	M4612P	193		0.1200	供用日	アスファルトフィニッシャ [クローラ型]	路盤用・舗装用機械等
6	M4737P	193		0.4400	供用日	コンクリートカッタ [バキューム式(超低騒音)・湿式]	路盤用・舗装用機械等
7	MB031P	193		0.1680	供用日	モータグレーダ [土工用]	路盤用・舗装用機械等
8	MB402P	190		2.8000	供用日	バックホウ (クローラ型) [標準型]	掘削・積込機械等
9	MB425P	190		0.5000	供用日	バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回]	掘削・積込機械等
10	MB610P	193		0.1680	供用日	ロードローラ [マカダム]	路盤用・舗装用機械等
11	ME113P	190		0.4000	供用日	バックホウ (クローラ型) [後方超小旋回]	掘削・積込機械等
12	R0100	202		6.0437	人	特殊作業員	労務単価
13	R0200	202		18.6413	人	普通作業員	労務単価
14	R0800	202		0.4147	人	ブロック工	労務単価
15	R1400	202		5.4018	人	運転手 (特殊)	労務単価
16	R1500	202		3.2000	人	運転手 (一般)	労務単価
17	R2500	202		3.9198	人	土木一般世話役	労務単価
18	R3300	202		2.3620	人	型わく工	労務単価
19	T0001	221		12.5200	L	ガソリン	3-1 燃料類
20	T0002	221		524.5850	L	軽油	3-1 燃料類
21	T0094	262		0.0000	枚	コンクリートカッターブレード	9-4 ビット・ロッド
22	T0387	382		3.2000	日	振動ローラ賃料	建設機械賃料
23	T0388	382		0.1200	日	振動ローラ賃料	建設機械賃料
24	T0405	382		0.8100	日	ラフレンクレーン作業料金 長期割引	建設機械賃料
25	T0415	382		0.1310	日	ロードローラ賃料	建設機械賃料
26	T0422	382		0.2990	日	タイヤローラ賃料	建設機械賃料
27	T0431	382		0.4800	日	振動ローラ賃料	建設機械賃料
28	T0440	382		0.8000	日	タンパ賃料	建設機械賃料
29	T0455	382		1.1947	日	バックホウ賃料 (クレーン付)	建設機械賃料
30	T0456	382		5.3087	日	バックホウ賃料	建設機械賃料
31	T0457	382		0.4200	日	小型バックホウ賃料	建設機械賃料
32	T0471	382		0.0290	日	バックホウ賃料(後方超小旋回 クレーン付)	建設機械賃料
33	T0477	382		0.1310	日	アスファルトフィニッシャ賃料	建設機械賃料
34	T0478	382		0.0000	日	バックホウ賃料(後方超小旋回)	建設機械賃料
35	T0512	227		10.6680	m ³	粒調砕石 (M-40)	5-1 地域別石材類
36	T0900	214		15.0409	m ³	高炉Bセメント補正	1-2 生コン補正

機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
37	T0921	215		10.7569	m ³	生コンクリート	1-3 生コンクリート
38	T0922	215		4.2840	m ³	生コンクリート	1-3 生コンクリート
39	T1406	234		0.9900	個	歩車道境界ブロック (C型)	6-2 道路用コンクリート製品
40	T1407	234		9.9000	個	歩車道境界ブロック (C型)	6-2 道路用コンクリート製品
41	T7022	218		0.1910	t	アスファルト乳剤	2-2 アスファルト乳剤等
42	T7104	060		47.3100	kg	路面標示用塗料	塗料・道路区画線等
43	T7110	060		2.0750	kg	接着用プライマー	塗料・道路区画線等
44	T7111	060		2.0750	kg	ガラスビーズ	塗料・道路区画線等
45	T9105	230		7.6200	m ³	再生砕石 (RC-30)	5-4 再生砕石
46	T9106	230		12.2962	m ³	再生砕石 (RC-40)	5-4 再生砕石
47	T9109	217		22.3260	t	再生アスファルト混合物	2-1 アスコン合材
48	TB001	400		58.0000	m	熔融式区画線 (実線) [手間]	土木工事標準単価 (1) 区画線工
49	TB041	400		25.0000	m	熔融式区画線 (破線) [手間]	土木工事標準単価 (1) 区画線工
50	TC191	405		13.0000	m ³	構造物とりこわし工 無筋構造物 [手間]	土木工事標準単価 (6) 構造物とりこわし工

数量計算表

工種	項目		計 算 式 (上段：当初, 下段：変更)	数量		単位	備 考
	種 別	細 別		上段：当初	設計数量 (上段：当初)		
施工延長	歩道整備 (中央線)	【No. 1+7.0~EP+12.8】	35.8	35.8	35.8	m	
		計			35.8	m	
【本工事】							
道路土工	掘削工	小規模標準	72.9 (土坪計算書にて算出)	72.9	70	m3	
		床掘り	小規模土砂標準	10.4 (土坪計算書にて算出)	10.4	10	m3
	路体盛土工 (流用土)	土砂標準 土留無し	186.1 (土坪計算書にて算出)	186.1	190	m3	
		埋戻し 最大埋戻幅1m以上4m未満	162.0 (土坪計算書にて算出)	162.0	160	m3	
		埋戻し 最大埋戻幅1m未満	19.1 (土坪計算書にて算出)	19.1	20	m3	
		路体盛土工 施工幅員2.5m未満	4.0 (土坪計算書にて算出)	4.0	4	m3	
	盛土法面整形	レキ質土 砂質土 締固め無し 現場制約無し	14.0 (土坪計算書にて算出)	14.0	10	m2	
	残土処分	DT土砂運搬 運搬距離2.1km, DID無し	63.7 (土坪計算書にて算出)	63.7	60	m3	
小規模 建設発生土受入料		63.7 (土坪計算書にて算出)	63.7	60	m3		
擁壁工	プレキャストL型擁壁	L型擁壁設置 H=3.2m 基礎碎石有り、均しコン有り	16.0 (図面より)	16.0	16	m	
		L型擁壁設置 H=2.4m 基礎碎石有り、均しコン有り	2.0 (図面より)	2.0	2	m	
張コンクリート工	張コンクリート工	防草コンクリート A=127m2 t=7.0cm 型枠A=7m2 目地有り 人力打設	1.0 (図面より)	1.0	1	式	
防護柵工	ガードパイプ	ガードパイプ設置工 (土中建込) Gr-Cp-2E (塗装品)	28.0 (図面より)	28.0	28	m	
排水構造物工	水路側壁工	無筋構造物人力打設 18-8-40 (高炉) 小型車割増無し 一般養生 現場内小運搬無し	3.6 (図面より)	3.6	4	m3	
		一般型枠 鉄筋・無筋構造物	10.8 (図面より)	10.8	11	m2	
縁石工	歩車道境界ブロック	歩車道境界ブロック設置 C型 歩道乗入部	6.4 (図面より)	6.4	6	m	
		歩車道境界ブロック設置 C型 摺付部	1.0 (図面より)	1.0	1	m	
		水路内蔵型縁石 標準部 B種 Φ200	28.8 (図面より)	28.8	29	m	
		点検柵 B種 Φ200	3.0 (図面より)	3.0	3	箇所	

数量計算表

工種	項目		計算式 (上段:当初, 下段:変更)	数量	設計数量	単位	備考
	種別	細別		上段:当初 下段:変更	(上段:当初) (下段:変更)		
構造物取壊し工	構造物とりこわし	構造物とりこわし 無筋Co 機械施工	13.2 (取壊工参照)	13.2	13	m3	
		舗装版取壊し	As舗装版破碎 t=4cm	139.2 (土坪計算書にて算出)	139.2	139	m2
	As舗装版切断 t=4cm		43.9 (取壊工参照)	43.9	44	m	
	運搬処分	Co殻(無筋)運搬 L=1.6km	13.2 (取壊工参照)	13.2	13	m3	
		As殻運搬 L=1.6km	139.2 × 0.04 (取壊工参照)	5.6	6	m3	
	産廃処分受入料	産業廃棄物受入料 Co殻(無筋)	13.2	13.2	13	m3	
		産業廃棄物受入料 As殻	139.2 × 0.04	5.6	6	m3	
	ガードレール撤去	土中用	13.1 (取壊工参照)	13.1	13	m	
現場発生品運搬 クレーン付き4t積 片道運搬距離 7.3km		13.1 × 0.016	0.2	0.2	t	参考重量 16kg/m 現場から市資材置場まで	
舗装工	アスファルト舗装	下層路盤(車道・路肩部) RC-40 t=20cm	41.9 (土坪計算書にて算出)	41.9	42	m2	
		上層路盤(車道・路肩部) M-40 t=20cm	41.9 (土坪計算書にて算出)	41.9	42	m2	
		表層(車道・路肩部) W=3.0m超 密度2.35t/m3 t=50mm 密粒度(再生) プライムコート	131.2 (土坪計算書にて算出)	131.2	131	m2	
	歩道舗装	路盤(歩道部) RC-30 t=10cm	60.4 (土坪計算書にて算出)	60.4	60	m2	
		表層(車道・路肩部) W=1.4m以上 密度2.20t/m3 t=40mm 密粒度(再生) プライムコート	60.4 (土坪計算書にて算出)	60.4	60	m2	
区画線工	区画線工	区画線設置 溶融手動式 実線, 白色, W=15cm, 外側線	57.7	57.7	58	m	
		区画線設置 溶融手動式 破線, 白色, W=15cm, 中央線	25.0	25.0	25	m	

特記仕様書

第1章 総則

(総則)

第1条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

工事名：令和7年度 防災・安全交付金事業
市道中央線（鶴川内）歩道整備工事
工事場所：中央線 阿久根市 鶴川内 地内

第2条 この工事は、契約図書及び図面によるほか、この特記仕様書ならびに下記仕様書等その他諸法を遵守し施工しなければならない。

なお、本特記仕様書及び共通仕様書、要綱、指針、示方書（最新版）に記載されていない事項で疑義が生じた場合は、別紙「工事打合簿」により監督職員（以下「甲」という。）と協議し、かつその指示に従うこと。

- (1) 土木工事共通仕様書（鹿児島県土木部制定）
- (2) 土木工事施工管理基準（鹿児島県土木部制定）
- (3) 土木請負工事必携（鹿児島県土木部制定）
- (4) 道路事業の手引き（鹿児島県土木部制定）
- (5) コンクリート標準示方書（土木学会制定）
- (6) 建設副産物適正処理推進要綱＜改定＞（国土交通省）
- (7) 土木工事安全施工技術指針（国土交通省大臣官房技術調査課）
- (8) その他関係要綱、指針、示方書等

第3条 この工事の契約数量は、別添「本工事内訳書」のとおりとする。

なお、この数量に変更を生じた場合は、甲乙協議のうえ契約変更の対象とする。
ただし、出来形等に係る設計値は図面及び構造物調書のとおりとする。

第4条 契約の保証は、当初請負金額が500万円を超える場合、請負金額の10分の1以上の金銭的保証を要す。

(前払金)

第5条 保証事業会社の保証がなされている請負金額500万円以上のものについては、請負金額の10分の4以内で前払金を請求することができる。

なお、当初設計においては前記の前払金を受けるものとして一般管理費の率を計上してあるが、前払金を受けない場合でも、一般管理費の率は変更の対象としない。

2 次に掲げる要件のいずれにも該当し、前項により前払金の支払いを受けた後、保証事業会社と中間前払金に関する保証がなされたものについては、請負金額の10分の2以内で中間前払金を請求することができる。

ただし、契約に当たり部分払することを選択した場合は、中間前金払を行わないこととする。さらに、前払金と中間前払金との合計は請負金額の10分の6を超えないものとする。

- (1) 工期の2分の1を経過していること。
- (2) 工程表により工期の2分の1を経過するまでに実施すべきものとされている当該工事に係る作業が行われていること。

(3) 既に行われた当該工事に係る作業に要する経費が請負金額の2分の1以上の額に相当するものであること。

3 前金払を請求する場合は、請求書に保証事業会社の保証に係る保証証書を添付して提出しなければならない。

(部分払金)

第6条 部分払は、請負金額が500万円以上の場合、2回まで(既に前払いがなされているときは1回迄)行えるものとする。ただし、中間前金払があるときは、原則として部分払いは行わない。

(工事カルテ作成、登録)

第7条 請負者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、実績情報システム(CORINS)に基づき、受注・変更・完成時に工事実績情報として「通知書」を作成し監督職員の確認を受けた上、受注時は契約後10日以内(土、日、祝日等を除く)に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内(土、日、祝日等を除く)に、完成時は工事完成後10日以内(土、日、祝日等を除く)に(財)日本建設情報総合センターに登録しなければならない。

変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金2,500万円を超えて変更する場合には変更時登録を行うものとする。

また、登録完了後は、(財)日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」を、直ちに監督職員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

(電子納品)

第8条 本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、「調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子成果品として納品すること」をいう。ここでいう電子成果品とは、「阿久根市電子納品ガイドライン(案)(令和4年1月): (以下「ガイドライン」という。)」に定める基準に基づいて作成した電子データを指す。

【阿久根市ウェブサイト】

ホーム > 市政情報 > 施策・計画 > 土木・建築・交通 > 電子納品

2 ガイドラインに基づき作成した電子成果品は、電子媒体で正本・副本各1部の計2部提出する。電子納品レベル及び成果品の電子化の範囲については、事前協議を行い決定する。

(技術者)

第9条 請負者は、測量・調査・施工管理・検査のために専属して経験のある技術者を常置し、監督職員の指示に応じなければならない。

(監理技術者等の専任を要しない期間)

第10条 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、打合せ記録簿により明確となっていることを条件に、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定めること。

- 2 工事完成後、検査が終了し、事務手続、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、請負者に通知した日（「工事目的物引受書」等における日付）とする。

（配置技術者等の途中交代）

第11条 配置技術者の途中交代が認められる場合としては、主任技術者又は監理技術者の死亡、傷病、退職等、真にやむを得ない場合の他、下記に該当する場合である。

- (1) 請負者の責によらない理由により工事中止又は工事内容の大幅な変更が発生し、工期が延長された場合
- 2 前1項の場合にあっても、請負者と発注者が協議し、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められる場合のみ途中交代が可能となる。

（現場代理人の工事現場への常駐を要しない場合）

第12条 現場代理人は現場に常駐し、その運営、取締りを行うこととされているが、以下のいずれかの要件を満たす場合に、工事請負契約書第10条第3項の「工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がない」ものとして取り扱うこととする。ただし、いずれの場合にも連絡が常にとれる体制を確保する必要や現場保全の義務（現場の巡回等）があるため、現場代理人を設置しておくことは必要である。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - (2) 工事請負契約書第20条により工事が一時中止されている期間
 - (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間。また、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の現場代理人が、これらの製作を一括して運営、取締りを行うことができるものとする。
 - (4) 前3号に掲げる期間のほか、請負者から工事完成の通知があり、完成検査、事務手続、後片付け等のみが残っているなど、工事現場において作業等が行われていない期間
- 2 発注者への報告
前1項の要件を満たす場合は、現場代理人の工事現場における常駐は不要とし、他の工事と兼務することを可能とするが、「工事打合簿」等により、工事現場において作業等が行われていない期間を明確にしておくこと。

第13条 現場代理人の兼任

1 現場代理人の兼任を認める工事

現場代理人は、請負契約の的確な履行を確保するため、工事現場の運営、取締りのほか、工事の施工及び契約関係事務に関する一切の事項（請負代金の変更、契約の解除等を除く。）を処理する受注者の代理人であるが、次の(1)から(5)のすべてを満たし、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合、工事現場の兼任を認めるものとする。

また、主たる工種が区画線工事の場合、次の(1)、(2)及び(6)の全てを満たし、工事現場における運営、取り締まり及び権限の行使に支障がないと発注者が認めた場合は工事現場の兼任を認めるものとする。

なお、専任の主任（監理）技術者と現場代理人を兼務する場合において、専任の技術

者配置の特例により他の現場と兼任が認められた工事については、(2)、(4)、(5)の要件を満たすものとし、兼任できる工事は2件までとする。

- (1) 兼任できる工事は3件までとし、それぞれの工事の請負金額が4,500万円未満であること。ただし、設計変更により、工事の請負金額が4,500万円以上となり、各々の工事における主任(監理)技術者と現場代理人が異なる場合においては、受発注者協議の上、兼任することが出来る。
- (2) 発注者又は監督員と常に携帯電話等で連絡をとれること。
- (3) 兼任する工事の相互の移動は、概ね1時間以内であること。
- (4) 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応を行うこと。
- (5) 兼任する現場代理人は、必ず担当工事現場のいずれかに常駐するとともに、1日1回以上、担当工事現場を巡回し、現場管理等に当たること。
- (6) 兼任する現場代理人は、必ず担当する工事現場のいずれに常駐するとともに、それぞれの現場稼働日は重複しないこと。

2 手続き

現場代理人の兼任を行う場合には、「兼任(変更)申請書」(別紙1)を提出し、発注者の承認を得たのち、必要に応じ、「現場代理人等選任(変更)通知書」により、発注者に通知すること。

なお、各々の工事において、発注者に現場代理人の兼任の承認を得ること。

3 受注者に対する措置請求

安全管理の不徹底や現場体制の不備に起因する事故等が発生した場合、建設工事請負契約書第12条に基づき、受注者に対して、必要な措置をとるべきことを請求するものとする。

(施工体制台帳の作成等について)

第14条 本工事の請負者は、建設工事の一部を下請に付する場合は、施工体制台帳及び添付書類を作成し、工事現場に備え置くとともに、その写しを監督職員に遅滞なく(遅くとも下請工事の着手前までに)提出すること。また、施工体制台帳の記載事項又は添付書類に変更があったときは、その都度、当該変更があった年月日を付記して、変更に関する事項について、作成し提出すること。

(施工体系図の作成等について)

第15条 本工事の請負者は、工事を施工するために、建設工事の一部または以下のアからエの業務を下請に付する場合は、施工体系図を作成し、工事の期間中、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆の見やすい場所に掲示するとともに、その写しを監督職員に遅滞なく(遅くとも下請工事または業務の着手前までに)提出すること。また、施工体系図の記載事項に変更があったときは、その都度、変更に関する事項について、作成し提出すること。

- ア 伐採及び測量・調査等の工事現場で作業を行う業務
- イ 土砂やコンクリート殻等の運搬のみを行う業務
- ウ 工事現場の警備(交通誘導を含む)を行う業務
- エ その他監督職員が記載を指示した業務等

第2章 工事の施工

(国土調査の基準点等測量標識等の保全)

第16条 施工区域内に国土調査の基準点等測量標識等がある場合は、その取り扱いについて監督職員に指示を仰ぐとともに、施工前に設置者と協議すること。

第17条 床掘及び切土

切土の法勾配は、設計図書に示した法勾配で仕上げるものとする。監督職員の承認を受けずに、切りすぎた土量の増については、変更契約の対象にしない。

第18条 盛土及び埋戻

- 1 盛土は常に肩下がりの横断形を保ち、土羽工を先行してはならない。
- 2 盛土施工中は、常に雨水等による土砂流出を起こさないよう、排水処理を考慮し施工すること。
- 3 埋戻前に漏水等がある場合は、必ず排水した後に、埋戻しをしなければならない。

第19条 コンクリート工

コンクリートは下記のとおりとする。

種別	基準強度	スランプ	最大粒径	使用箇所
高炉セメント B種	18N/mm ²	8±2.5cm	20、40mm	均しコンクリート 張コンクリート 他

第20条 本工事の施工にあたっての施工条件を下記に明示するので、請負者は、施工計画書の作成及び工事施工時において、十分留意するものとする。

なお、明示した施工条件に変更が生じた場合は、契約変更の対象とする。また、工事実施期間中に発生した施工条件についても、甲・乙協議し契約変更の対象とする。

- 1 工事着手前に地元区長及び地域住民に対して周知を図るとともに、全面通行止めとする場合は、事前に迂回路を表示した看板を設置すること。

(管内(県内)建設業者の優先使用)

第21条 請負業者は、工事の一部を下請けに付する場合は、北薩地域振興局管内に主たる営業所を有する者を使用するよう努めることとする。

(県産資材の優先使用について)

第22条 工事に使用する資材については、県内で産出、生産または製造されたもの(以下「県産資材」という。)の優先使用に努めることとし、さらに、県産資材以外の資材等についても、県内に本店を置く資材業者等から調達するよう努めることとする。

再生切込砕石については、原則として、かごしま認定リサイクル製品認定制度の認定を受けた製品を使用すること。

資材名	規格	備考
再生切込砕石 (かごしま認定リサイクル製品)	RC-30, RC-40	下層路盤 基礎砕石他

第23条 再生資源利用計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト

混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場合に掲げなければならない。

第24条 工事等の施工にあたって要する物品等の調達について

- 1 資材、機械の購入や借入れ等をする場合は、可能な限り阿久根市内業者を優先して活用すること。
- 2 建設現場内における飲食のほか、現場事務所内で必要とされる事務用品等の購入は可能な限り阿久根市内業者から購入すること。

第25条 本工事は建設リサイクル法に規定されている特定建設資材及び特定建設資材廃棄物が含まれているので、適正な措置を講ずること。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と請負者の間で確認されるものであるため、発注者が積算条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

①分別解体等の方法

(参考)

工程毎の作業内容・解体方法	工 程	作業内容	分別解体等の方法（*）
	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他	その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

* 「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

②再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地	運搬距離
コンクリート	(株)ツカサ	阿久根市鶴川内	L=1.6km
アスファルト	(株)ツカサ	阿久根市鶴川内	L=1.6km

* 上記②については積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。

なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

(建設副産物の処理)

第26条 建設工事の施工により発生する指定副産物（コンクリート塊、アスファルトコンクリート塊、建設発生木材、汚泥等、（建設発生土は除く））のうち、コンクリート殻（無筋）については30 cm以下に小割りして盛土区間で使用すること。その他については再資源化施設へ搬出すること。また、運搬に先立っては受け入れ条件等を確認し、発注者に報告するものとする。

なお、積算に際しては、下記の条件により積算している。

コンクリート殻

- (1) 受入場所：鹿児島県阿久根市鶴川内 (株)ツカサ
- (2) 受入れ時間帯：9時00分～17時00分

アスファルト殻

- (1) 受入場所：鹿児島県阿久根市鶴川内 (株)ツカサ
- (2) 受入れ時間帯：9時00分～17時00分

2 再生資材の利用

請負者は下記の資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

資材名	規格	備考
再生加熱アスファルト混合物	密粒度As	
〃	RC-30、40	路盤工及び基礎工

なお、使用に際し、「プラント再生舗装技術指針」等を遵守すること。

3 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督職員と協議の上、その指示によること。

第27条 再生資源利用促進計画

受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設発生汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

第28条 産業廃棄物管理票(マニフェスト)の提出

本工事の施工により発生する産業廃棄物については、処分状況等の記録（E票の写し及び産業廃棄物管理票(マニフェスト)総括表(別添様式1)）を工事完成図書に添付すること。

なお、工事完了時点で最終処分が完了せず、E票が処分業者より返送されていない場合は、A票、B2票及びD票のうち直近に返送されたものの写しを添付すること。

ただし、この場合においても、最終処分が完了し、E票が処分業者より返送され次第、直ちに同票の写しを提出すること。

(産業廃棄物税)

第29条 本工事により発生する建設廃棄物のうち、焼却施設及び最終処分場に搬入する産業廃棄物には、産業廃棄物税が課税されるので適正に処理すること。

(建設発生土の処理)

第30条 本工事の施工により発生する建設発生土は、下記の条件により積算している。

- (1) 受入場所の名称：(株)朝日産業
 - (2) 受入場所の所在地：出水市野田町上名
 - (3) 受入時間帯：8時30分～17時00分
 - (4) 搬出土の土質：砂質土質
 - (5) 搬出土量：約60m³
 - (6) 搬出距離、時間：2.1km（片道）、約10分
- 2 「再生資源利用促進計画書」を作成し、施工計画書に含めて提出するとともにその内容を発注者に説明すること。
 - 3 再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲げること。
 - 4 再生資源利用促進計画の記載事項に変更が生じた場合は、速やかに変更し、その内容を発注者に報告すること。
 - 5 工事完成後、速やかに再生資源利用促進計画の実施状況の記録及び「建設発生土受領書」を完成書類に含めて提出すること。
 - 6 再生資源利用促進計画及びその実施状況の記録を工事の完成後5年間保存すること。
 - 7 土質試験が必要な場合は、試験項目や回数について搬出先と双方協議し決定すること。
 - 8 工事発注後にやむを得ない事情により上記の指定により難しい場合は、監督職員と協議の上、その指示によること。

(過積載等の防止)

第31条 ダンプトラック等による過積載等の防止について以下のことを遵守すること。

- (1) 工事用資機材等の積載超過のないようにすること。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、資材の購入等に当たっては、資材納入業者等の利益を不当に害することがないようにすること。
- (4) さし枠の装着又は物品積載装置の不正改造をしたダンプカーが、工事現場に出入りすることがないようにすること。
- (5) 「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（以下法という）の目的に鑑み、法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (6) 下請契約の相手方又は資材納入業者を選定するに当たっては、交通安全に関する配慮に欠けるもの又は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
- (7) 第1号から第6号のことにつき、下請契約における請負者を指導すること。

(路上工事縮減期間)

第32条 路上工事縮減期間は、「鹿児島県域の路上工事縮減に関する行動計画」により、緊急対応等やむを得ない工事及び一時的な通行規制解除が困難な工事を除き、原則として路上工事（既に供用中の道路上で行われる、道路管理者及び占有企業者が行う通行規制を伴う工事）を中止することとする。工事中止期間については、予定であるため、詳細な日程が決まり次第、請負者に通知するものとする。

第3章 その他

(支障物件)

第33条 着工前測量により嵩上げ切り下げ等が必要なマンホール等については、調査を行い速やかに監督職員へ報告すること。

(暴力団関係者による不当介入を受けた場合の措置)

第34条 阿久根市が発注する建設工事等(以下「市工事等」という。)において、暴力団関係者による不当要求又は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、その旨を遅滞なく市(発注者)及び警察に通報すること。市工事等において、暴力団関係者による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、市(発注者)と協議を行うこと。

(ヤンバルトサカヤスデのまん延防止)

第35条 ヤンバルトサカヤスデのまん延を防止するため、当該現場での土壌や植物等の搬出入に当たっては、別添「ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について」を参考に、十分注意を払うとともに、ヤンバルトサカヤスデの棲息が確認された場合は、まん延防止対策を講ずる必要があるため、棲息状況等の調査を行い、監督職員に報告すること。

(工事現場の現場環境改善の実施)

第36条 工事現場の現場環境改善は、地域との積極的なコミュニケーションを図りつつそこで働く関係者の意識を高めるとともに、関係者の作業環境を整えることにより公共事業の円滑な執行に資することを目的とするものである。よって、請負者は施工に際し、この趣旨を理解し発注者と協力しつつ地域との連携を図り、適正に工事を実施するものとする。

- 2 現場環境改善の内容については、[別表-1]の内容のうち原則として各費目ごと(仮設備関係、営繕関係、安全関係、地域とのコミュニケーション)に1内容ずつ(いずれか1費目のみ2内容)の合計5項目以上を実施するものとする。
- 3 現場環境改善においては、木製資材の積極的な使用に努めること。
- 4 現場環境改善については具体的な内容、実施時期について、施工計画書に含め提出するものとする。
- 5 工事完了時には、現場環境改善の実施写真を提出するものとする。
- 6 工期設定に関しては、現場環境改善の準備に必要な期間を考慮するものとする。

(熱中症対策に資する現場管理費の補正について)

第37条 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行対象工事である。

- 2 試行にあたっては、「熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について」に基づき行うものとする。
- 3 「熱中症対策に資する現場管理費の補正の試行について」は阿久根市ホームページから取得できる。

(建設現場における「快適トイレ」設置の試行について)

第38条 「快適トイレ」設置について

本工事は、阿久根市の建設現場における「快適トイレ」設置の試行対象工事である。

受注者は積極的に快適トイレの試行に取り組むこと。

快適トイレを設置する場合は、『阿久根市の建設現場における「快適トイレ」設置の試行要領』に基づき行うものとする。なお、試行要領は阿久根市ホームページから取得できる。

(法定外の労災保険の付保に係る設計図書への明示等について)

第39条 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

(週休2日)

第40条 本工事は、「週休2日」試行工事（受注者希望型）の対象である。

- 2 試行に当たっては、『「週休2日」試行工事实施要領』に基づき行うものとする。
- 3 実施要領は、阿久根市ホームページから取得できる。

[別表－ 1]

計上費目	実施する内容（率計上分）
仮設備関係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 用水・電力等の供給設備 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実 6. 環境負荷の低減
営繕関係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現場事務所の快適化（女子更衣室の設置を含む） 2. 労働宿舍の快適化 3. デザインボックス（交通誘導警備員待機室） 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	<ol style="list-style-type: none"> 1. 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ（電光式標識等） 2. 盗難防止対策（警報機等） 3. 避暑（熱中症予防）・防寒対策
地域とのコミュニケーション	<ol style="list-style-type: none"> 1. 完成予想図 2. 工法説明図 3. 工事行程表 4. デザイン工事看板（各工事PR看板含む） 5. 見学会等の開催（イベント等の実施含む） 6. 見学所（インフォメーションセンター）の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等（地域行事等の経費を含む） 9. 社会貢献

【別添】

ヤンバルトサカヤスデのまん延防止対策について

1 土・樹木等の措置

(1) 発生地区からの搬出を極力抑えることを原則とする。

(2) 廃棄樹木等については、一般廃棄物、産業廃棄物が取扱いが可能な焼却施設で焼却処理する。

一般廃棄物：市町村の所管する焼却施設、業の許可を有している民間の焼却施設
産業廃棄物：業の許可を有している民間の焼却施設（産業廃棄物税が発生します。）

2 工事区域周辺部の措置

周辺部への拡散を防止するため、周辺部に薬剤散布等の措置を行う。

3 やむを得ず、土・樹木等を発生地区から搬出する場合の措置

(1) 薬剤処理・薫蒸処理後、搬出する。

(2) 薬剤処理の困難な農作物等の搬出の場合は、付着土壌の除去、目視除去後、搬出する。

4 発生地区に搬入した建設機材や農・林業工作機械の措置

付着土壌の除去並びに薬剤処理後、搬出する。

5 未発生地区での措置

発生地区からの土・樹木等の搬入や農・林業工作機械の移動等があった場合は、上記1～3の措置が講じられているかを確認する。

※奄美群島以外でヤンバルトサカヤスデの発生が確認されている地区

H 1 1：南九州市（旧穎娃町、旧知覧町）、

H 1 4：指宿市（旧山川町）、屋久島町（旧屋久町）

H 1 5：鹿児島市（旧吉田町）、日置市（旧吹上町）、枕崎市

H 1 6：鹿児島市

H 1 7：指宿市

H 2 2：出水市、南さつま市

H 2 5：霧島市、阿久根市

H 2 6：鹿屋市、始良市

H 2 9：長島町

R 0 3：西之表市、中種子町、錦江町

R 0 4：肝付町、薩摩川内市、いちき串木野市、南大隅町

R 0 6：大崎町

(別紙1)

工事打合簿

発議者	<input type="radio"/> 発注者 <input type="radio"/> 請負者	発議年月日	令和 年 月 日
発議事項	<input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 <input type="checkbox"/> その他 ()		
工事名		請負者名	
(内 容)			
添付図 葉、そのた添付図書 受領書1式			
処理・回答	発注者	上記について <input type="checkbox"/> 指示 <input type="checkbox"/> 承諾 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 通知 <input type="checkbox"/> 受理 します。 <input type="checkbox"/> 変更契約の対象とするので、別途変更指示書にて通知します。 <input type="checkbox"/> 緊急を要するものであるため、工事打合簿により指示します。 併せて、変更契約の対象となるので、別途変更指示書にて通知します。 <input type="checkbox"/> その他 ()	
		監督職員	令和 年 月 日
	請負者	上記について <input type="checkbox"/> 了解 <input type="checkbox"/> 協議 <input type="checkbox"/> 提出 <input type="checkbox"/> 報告 <input type="checkbox"/> 届出 します。 <input type="checkbox"/> その他 ()	
		現場代理人	令和 年 月 日

課長	技術 補佐	総 括 監督員	監督員

現 場 代理人	主 任 技術者

契約担当者 殿

請負者
商号又は名称
代表者の氏名

印

現場代理人の兼任（変更）申請書

下記工事について、現場代理人を兼任したいので（変更）申請します。
なお、両工事の施工に当たっては、関係法令等を遵守し、安全管理及び工程管理に留意します。

記

①兼任する工事 (県土木部工事)	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	現場代理人不在の間の緊急連絡先	氏名	
	連絡先		
②兼任する他の工事	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	発注機関名		
	監督員氏名		
	発注機関の連絡先		
③兼任する他の工事	主任技術者		
	現場代理人		
	工事名		
	工事場所		
	工期		
	請負金額(税込み)		
	発注機関名		
	監督員氏名		
	発注機関の連絡先		
工事現場の相互の距離	①-②	k m	
	①-③	k m	
	②-③	k m	

※添付書類：兼任する他の工事の当初契約書（写し）
 ※兼任する他の工事の承認を得た場合は、写しを後日提出すること
 ※工事現場の相互の距離は直線距離とする。

「認定証」サンプル

第4号様式（第6条関係）

認定番号 鹿り認第 [] 号

かごしま認定リサイクル製品認定証

製品名：RC-40
(品目：土木建築関係製品)

製造者：株式会社 []

所在地 []

法人代表者 代表取締役 []

上記の製品は、かごしま認定リサイクル製品認定制度実施要綱第6条により認定された製品であることを証する。

令和元年10月7日

鹿児島県知事 三反園 訓



認定の年月日	令和元年10月7日
認定の有効期限	令和7年3月31日
製造事業所及び所在地	[]
製品の原材料となる産業廃棄物の種類	がれき類
配合の比率	コンクリート塊100%
審査に用いた品質基準	鹿児島県土木工事共通仕様書（「第2編材料編 第2章土木工事材料 第3節骨材 2-2-3-3アスファルト舗装用骨材」及び「第3編土木工事共通編 第2章一般施工 第6節一般舗装工 3-2-6-3アスファルト舗装の材料」の再生碎石及び下層路盤材の適合条件）
主な用途	路盤材、基礎材、裏込材、埋戻材
その他	認定リサイクル製品の製造・加工の工程については、鹿児島県のホームページ及び一般社団法人鹿児島県産業資源循環協会のホームページにおいて掲載

【認定制度担当部署】
鹿児島県環境林務部
廃棄物・リサイクル対策課
(リサイクル推進係)

(受領書記載例)

令和〇年〇〇月〇〇日

(搬出元)

株式会社 ○○○建設
○○ ○○ 殿

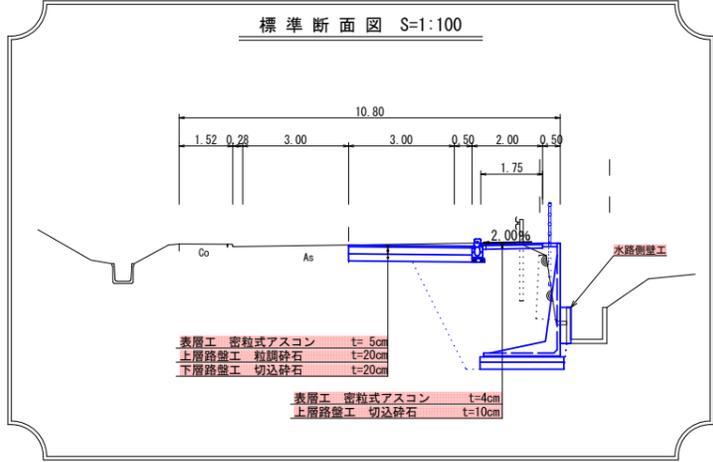
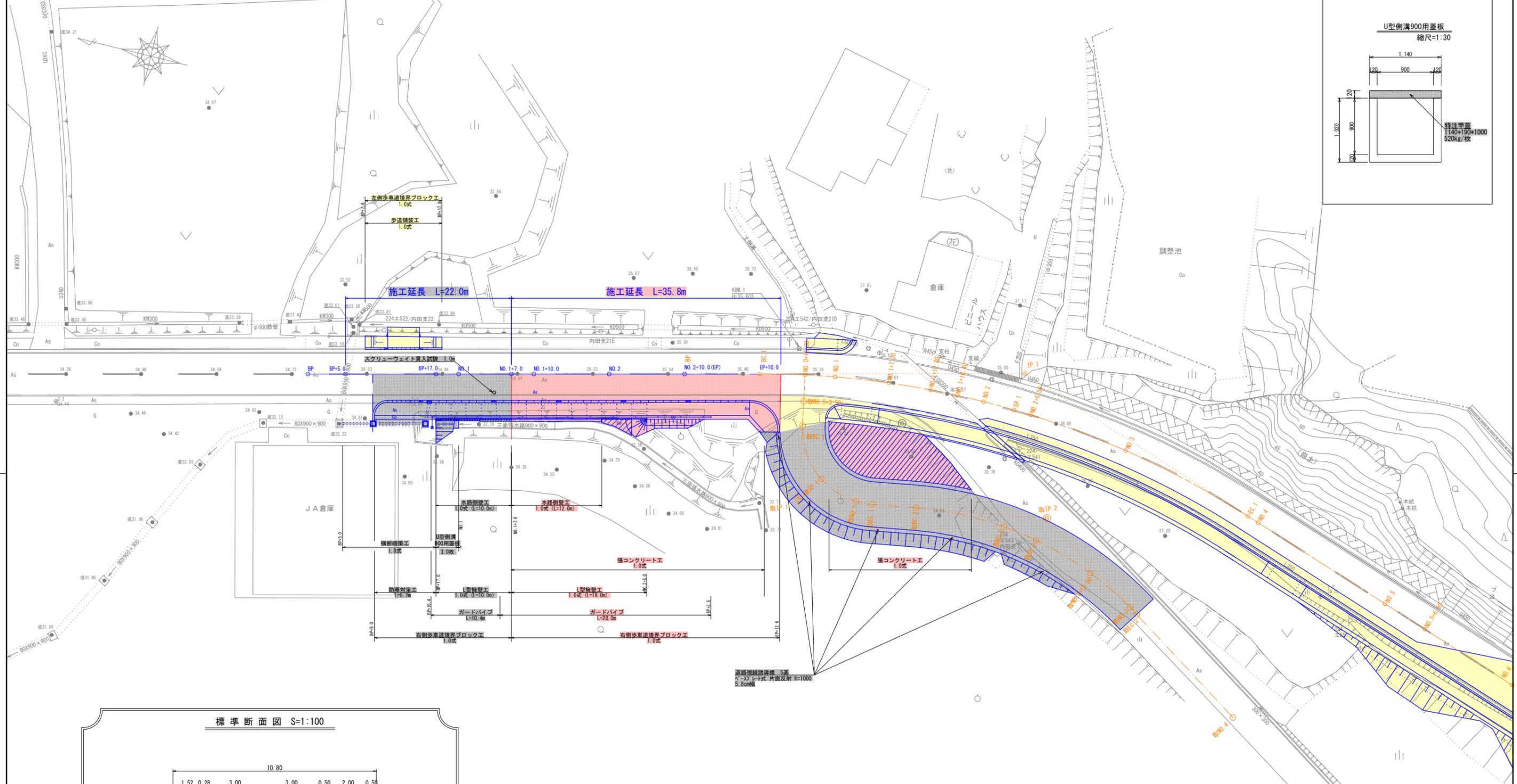
(搬出先)

●●●●●処分場
代表取締役 ●● ●●●

建設発生土受領書

- 搬出先の名称及び所在地 : ●●●●●処分場
鹿児島県●●●市○○○町○○番地●地内
- 搬出先の管理者の商号, 名称 : 株式会社 ○○○○○
- 搬出元の名称及び所在地 : 道路改築工事 (●●工区)
鹿児島県●●●市○○○町○○番地●地内
- 土砂の搬出量 : 第1種建設発生土 約○○,○○○m³
- 搬入が完了した日 : 令和〇年〇〇月〇〇日

令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線（鶴川内） 平面図 S=1:250



表層工 密粒式アスコン	t=5cm
上層路盤工 粗粒砕石	t=20cm
下層路盤工 切込砕石	t=20cm
表層工 密粒式アスコン	t=4cm
上層路盤工 切込砕石	t=10cm

IPNO	X座標	Y座標	距離	方向角
BP	-106764.212	-71945.849		
EP	-106812.755	-71933.868	50.000	166-08-09

測点	X	Y
BP	-106764.212	-71945.849
BP+5.0	-106769.066	-71944.651
BP+17.0	-106780.717	-71941.775
NO.1	-106783.629	-71941.057
NO.1+10.0	-106793.338	-71938.660
NO.2	-106803.047	-71936.264
EP	-106812.755	-71933.868

測点	X	Y	標識
T-1	-106598.897	-71968.591	金属錶
T-2	-106704.178	-71964.690	金属錶
T-3	-106778.206	-71946.184	金属錶
T-4	-106837.198	-71924.936	金属錶
T-5	-106901.822	-71942.323	木杭
T-6	-106967.548	-71958.997	金属錶
T-7	-107043.474	-71939.395	金属錶
T-8	-107111.600	-71907.790	金属錶
T-9	-107160.379	-71872.708	金属錶
B1G112-9	-106510.163	-71955.212	コンクリート杭
B1G112-7	-106391.988	-71917.206	コンクリート杭
既設IN.1	-107173.158	-71811.518	金属錶
既設IN.2	-107174.239	-71852.474	金属錶
IN.1	-106797.405	-71934.186	金属錶
IN.2	-106820.769	-71928.380	金属錶

実施設計図

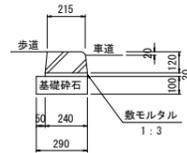
阿久根市	
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内)歩道整備工事
路線名	市道中央線
工事箇所	阿久根 郡 町 鶴川内 地内
図面種類	平面図
縮尺	S=1:250
図面番号	全 8 葉 第 1 号

令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内) 歩車道境界ブロック工2 S=各図参照

歩車道境界ブロック工

歩車道境界ブロック(歩道乗入部)

S=1:20



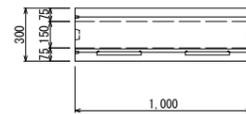
〔歩車道境界ブロック(歩道乗入部)〕10m当り材料表

材料	規格	計算式	数量
歩車道境界ブロック	乗入部C型	$10.0 \div 0.605 = 16.5$ L=600 W=35kg/個	10.0 : m
敷モルタル	1:3	$0.240 \times 0.02 \times 10.0 = 0.048$	0.05 : m ³
基礎砕石	RC-40 t=100	$0.29 \times 10.0 = 2.900$	2.9 : m ²
基面整正		$0.29 \times 10.0 = 2.900$	2.9 : m ²

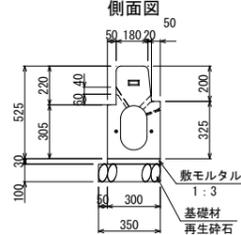
水路内蔵型縁石(標準部)

S=1:20

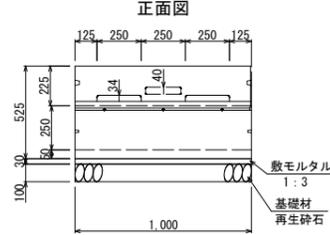
平面図



側面図



正面図



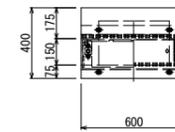
〔歩車道境界ブロック(縁石工)〕10m当り材料表

材料	規格	計算式	数量
縁石工(両面集水部)	B種 φ200	L=1000 参考重量 202kg/本	10.0 : m
敷モルタル	1:3	$0.30 \times 0.03 \times 10.0 = 0.09$	0.09 : m ³
基礎砕石	RC-40 t=100	$0.35 \times 10.0 = 3.5$	3.5 : m ²
基面整正		$0.35 \times 10.0 = 3.5$	3.5 : m ²

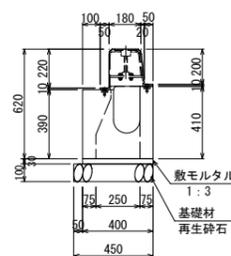
水路内蔵型縁石(点検樹)

S=1:20

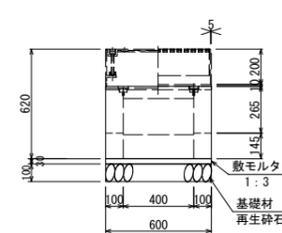
平面図



側面図



正面図



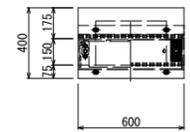
〔水路内蔵型縁石(点検樹)〕1箇所当り材料表

材料	規格	計算式	数量
縁石工(点検樹)	B種 φ200	L=600	1.0 箇所
敷モルタル	1:3	$0.40 \times 0.03 \times 0.60 = 0.0072$	0.01 : m ³
基礎砕石	RC-40 t=100	$0.45 \times 0.60 = 0.27$	0.27 : m ²
基面整正		$0.45 \times 0.60 = 0.27$	0.27 : m ²

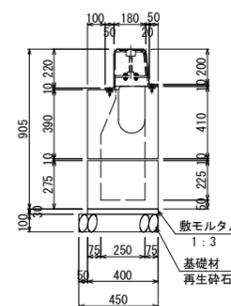
水路内蔵型縁石(縁石樹)

S=1:20

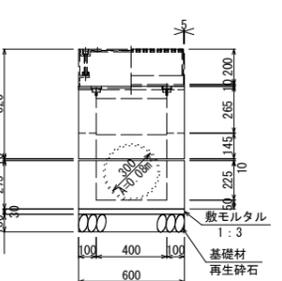
平面図



側面図



正面図

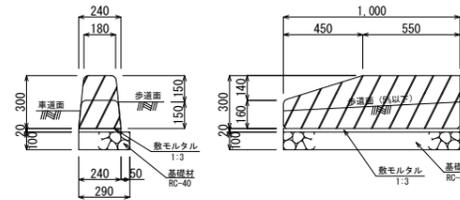


〔水路内蔵型縁石(縁石樹)〕1箇所当り材料表

材料	規格	計算式	数量
縁石工(縁石樹)	B種 φ200	L=600 参考重量 249kg/本	1.0 箇所
敷モルタル	1:3	$0.40 \times 0.03 \times 0.60 = 0.0072$	0.01 : m ³
基礎砕石	RC-40 t=100	$0.45 \times 0.60 = 0.27$	0.27 : m ²
基面整正		$0.45 \times 0.60 = 0.27$	0.27 : m ²
横穴工		$0.08 \times 0.075 = 0.006$	0.01 : m ³

歩車道境界ブロック(摺付部)

S=1:20

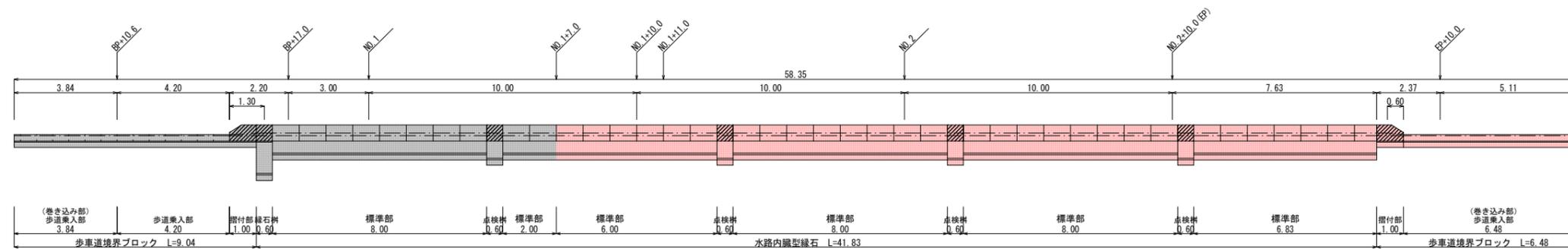


〔歩車道境界ブロック(摺付部)〕1m当り材料表

材料	規格	計算式	数量
歩車道境界ブロック	摺付部C型	L=1.00m W=129kg/個	1.0 : m
敷モルタル	1:3	$0.02 \times 0.24 \times 1.00 = 0.0048$	0.005 : m ³
基礎砕石	RC-40 t=100	$0.29 \times 1.0 = 0.29$	0.29 : m ²
基面整正		$0.29 \times 1.0 = 0.29$	0.29 : m ²

右側歩車道境界ブロック工展開図

V=1:50 H=1:100



〔右側歩車道境界ブロック工〕1.0式当り材料表

材料	規格	計算式	数量
歩車道境界ブロック	歩道乗入部	$3.84 + 4.2 + 2.2 + 3.0 = 14.52$	14.52 : m
歩車道境界ブロック	摺付部	$1.0 + 0.2 = 1.2$	1.2 : m
水路内蔵型縁石	縁石樹	0.6	0.6 : 箇所
水路内蔵型縁石	標準部	$8.0 + 8.0 + 8.0 + 6.83 = 38.83$	38.83 : m
水路内蔵型縁石	点検樹	$0.6 + 0.6 + 0.6 = 1.8$	1.8 : 箇所

〔右側歩車道境界ブロック工〕1.0式(本工事施工区間)当り材料表

材料	規格	計算式	数量
歩車道境界ブロック	歩道乗入部	6.48	6.48 : m
歩車道境界ブロック	摺付部	1.0	1.0 : m
水路内蔵型縁石	標準部	$6.0 + 8.0 + 8.0 + 6.83 = 28.83$	28.83 : m
水路内蔵型縁石	点検樹	$0.6 + 0.6 + 0.6 = 1.8$	1.8 : 箇所

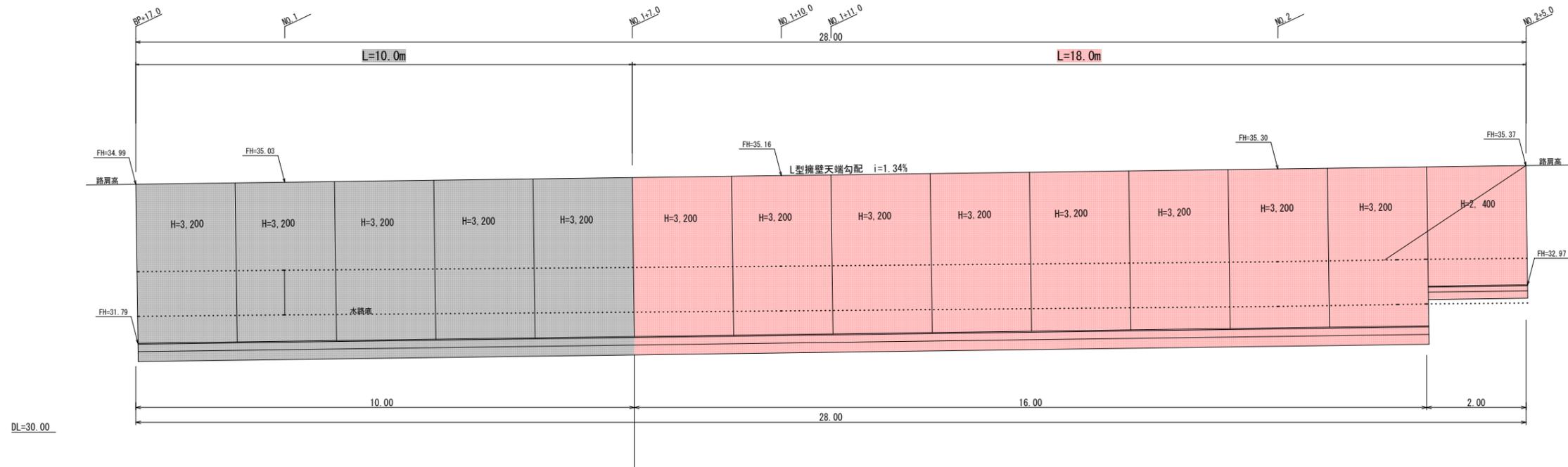
実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内)歩道整備工事
路線名	市道中央線
工事箇所	阿久根 町 鶴川内 地内
図面種類	歩車道境界ブロック工2
縮尺	S=各図参照
図面番号	全 8 葉 第 4 号

令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内) L型擁壁工・水路側壁工 S=各図参照

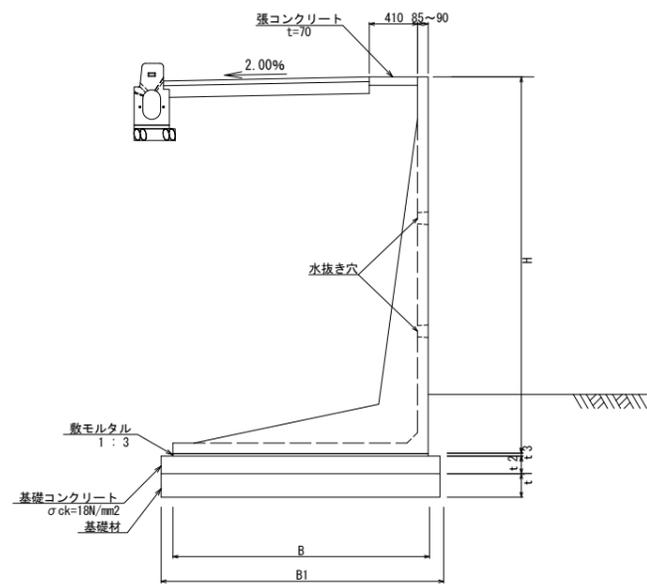
L型擁壁工展開図

S=1:50



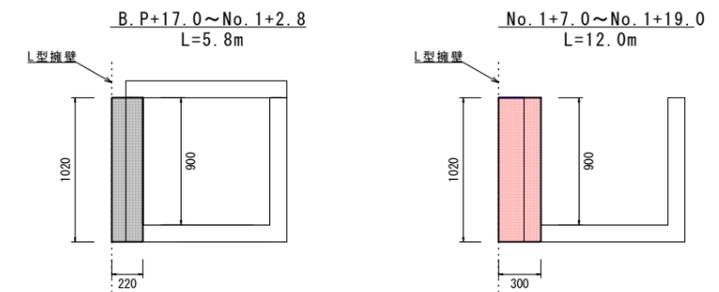
L型擁壁工標準断面図

H=2400~H=3200



水路側壁工標準断面図

S=1:25



〔水路側壁工〕材料表 1式あたり

材料	規格	計算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	$12.0 \times 1.02 \times 0.30$	3.6 m ³
型枠		0.90×12.0	10.8 m ²

〔L型擁壁工〕寸法及び数量表 (No.1+7.0~No.2+5.0)

L型擁壁 H	B	B1	t1	t2	t3	区間延長 L(m)	敷モルタル	基礎コンクリート	基礎砕石	基面整正
2400	1690	1890	150	100	20	2.00	0.068	0.38	3.78	3.78
3200	2170	2370	200	150	20	16.00	0.694	5.68	37.92	37.92
合計						18.00	0.762	6.06	41.70	41.70

〔計算式〕
 敷モルタル : $B \times t3 \times L$ 基礎砕石 : $B1 \times L$
 基礎コンクリート : $B1 \times t2 \times L$

〔L型擁壁工〕1.0式当り材料表

材料	規格	計算式	数量
L型擁壁	H=2400型	$L=2.00$ W=2190kg/本	2.0 m
L型擁壁	H=3200型	$L=2.00$ W=3790kg/本	26.0 m
敷モルタル	1:3	数量表より	1.196 m ²
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	数量表より	0.62 m ³
基礎型枠		$(0.1 \times 2.0 + 0.15 \times 26.0) \times 2 = 8.20$	8.2 m ²
基礎砕石	RC-40 t=150	数量表より	65.40 m ³
基面整正		数量表より	65.40 m ²
張コンクリート		28.0	28.0 m

〔L型擁壁工〕1.0式当り材料表

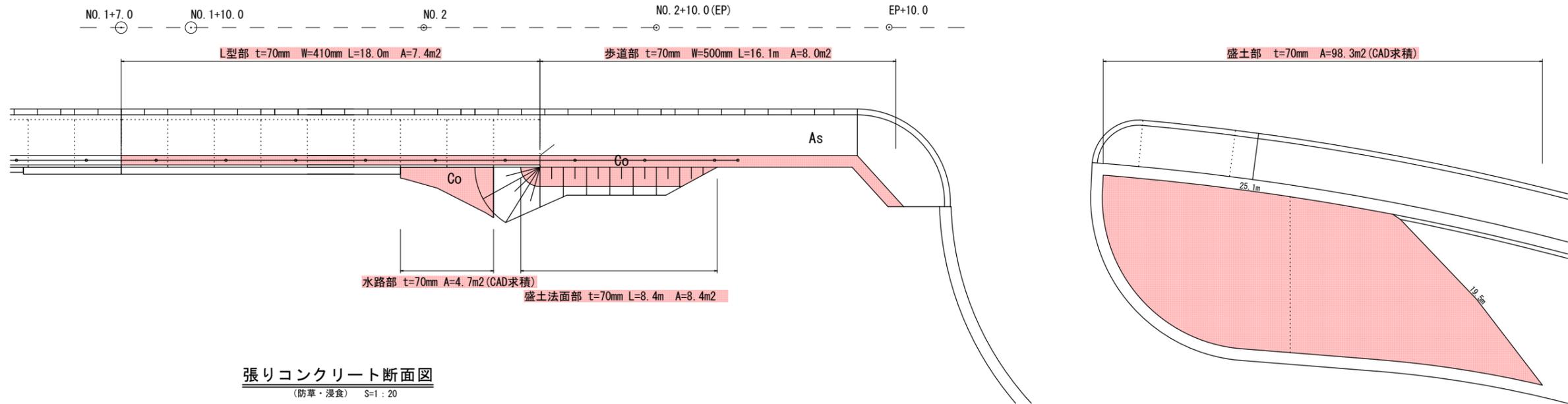
材料	規格	計算式	数量
L型擁壁	H=2400型	$L=2.00$ W=2190kg/本	2.0 m
L型擁壁	H=3200型	$L=2.00$ W=3790kg/本	16.0 m
敷モルタル	1:3	数量表より	0.762 m ²
基礎コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$	数量表より	6.06 m ³
基礎型枠		$(0.1 \times 2.0 + 0.15 \times 16.0) \times 2 = 5.20$	5.2 m ²
基礎砕石	RC-40	数量表より	41.70 m ³
基面整正		数量表より	41.70 m ²

実施設計図

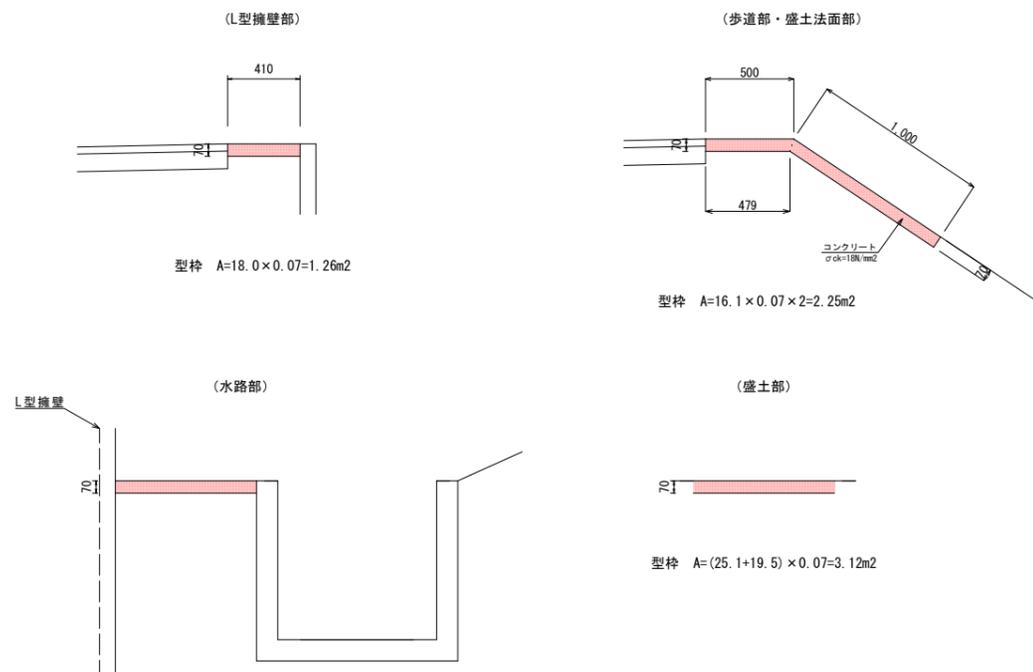
阿久根市	
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内)歩道整備工事
河川名	市道中央線
工事箇所	阿久根 町 鶴川内 地内
図面種類	L型擁壁工・水路側壁工
縮尺	S=各図参照
図面番号	全 8 葉 第 5 号

令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内) 張りコンクリート工 S=各図参照

張りコンクリート工平面図
S=1:50



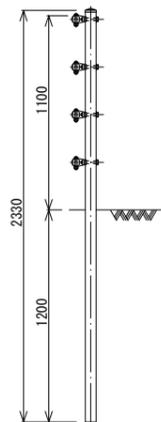
張りコンクリート断面図
(防草・浸食) S=1:20



〔張りコンクリート工〕1式当り材料表

材料	規格	計算式	数量
コンクリート	$\sigma_{ck}=18N/mm^2$ 目地材あり	$7.4+8.0+4.7+8.4+98.3=126.8$	126.8 : m ²
型枠	換料	$1.26+2.25+3.12=6.63$	6.3 : m ²

断面図
S=1:20



ガードパイプ

立面図
S=1:20



〔ガードパイプ〕10m当り材料表

材料	規格	計算式	数量
ガードパイプ	Gp-C-3E	L=3.00m	10.0 : m
支柱	土中用	$10.0 \div 3.0 = 3.33 \approx 4.0$	4.0 : 本

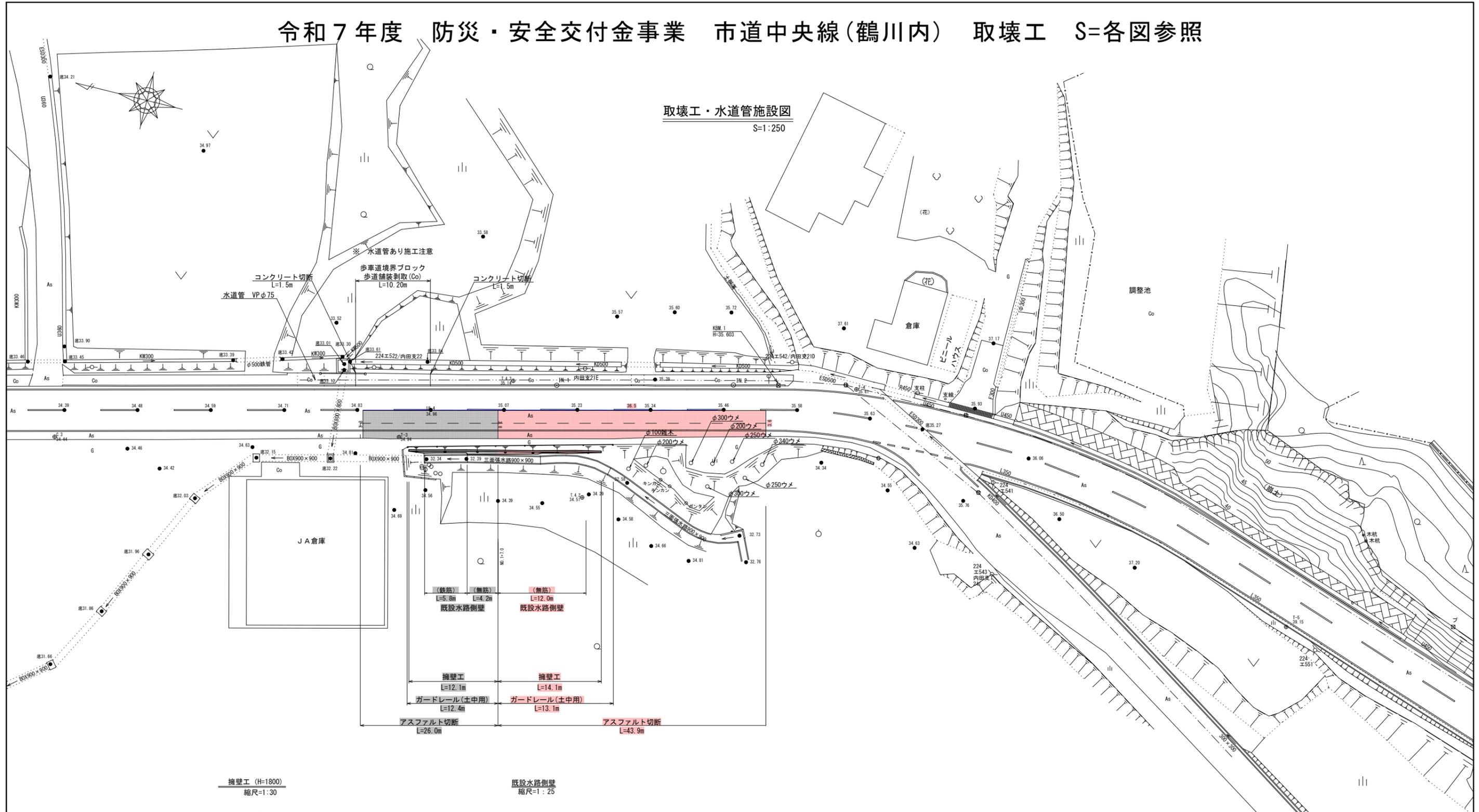
実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内)歩道整備工事
河井路線名	市道中央線
工事箇所	阿久根 町 鶴川内 地内 ① 村
図面種類	張りコンクリート工・ガードパイプ標準図
縮尺	S=各図参照
図面番号	全 8 葉 第 6 号

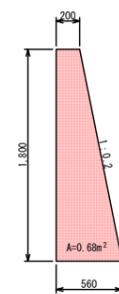
令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内) 取壊工 S=各図参照

取壊工・水道管施設図

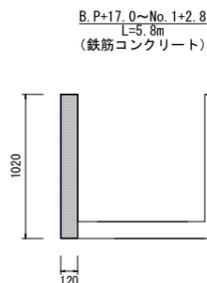
S=1:250



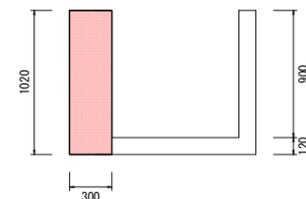
擁壁工 (H=1800)
縮尺=1:30



既設水路側壁
縮尺=1:25



No.1+7.0~No.1+19.0
L=12.0m
(無筋コンクリート)



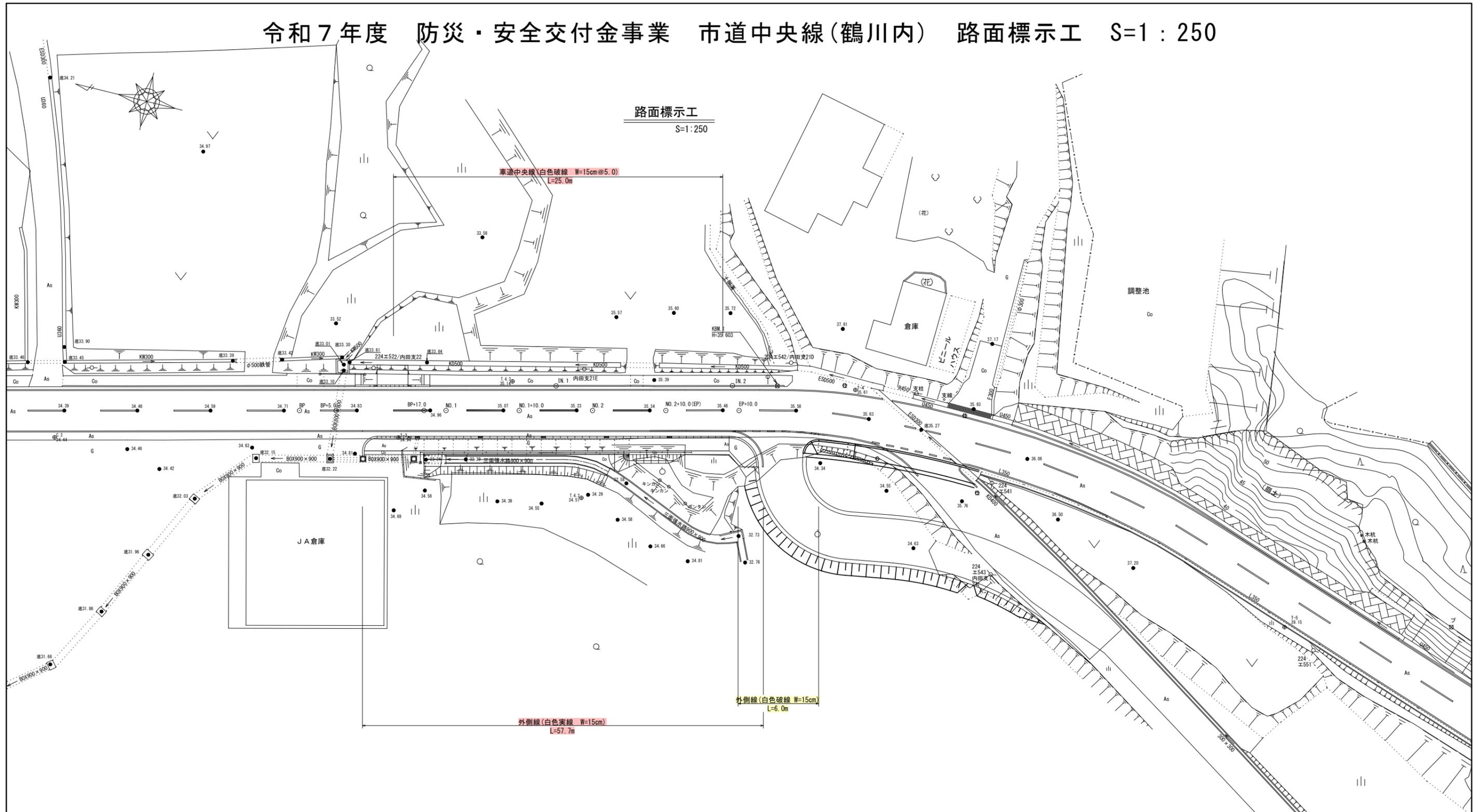
〔取壊工〕1.0式当り材料表

材料	規格	計算式	数量
無筋コンクリート	擁壁工・水路側壁	$14.1 \times 0.68 + 12.0 \times 1.02 \times 0.30$	13.2 : m ³
アスファルト切断	t=40mm	$3.8 + 36.5 + 3.6$	43.9 : m
ガードレール撤去	土中用	13.1	13.1 : m

実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内)歩道整備工事
河井名	市道中央線
工事箇所	阿久根 町 鶴川内 地内 ① 村
図面種類	取壊工
縮尺	S=各図参照
図面番号	全 8 葉 第 7 号

令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内) 路面標示工 S=1:250



路面標示工
S=1:250

〔路面標示工〕1.0式当り数量表

材料	規格	計算式	数量
車道中央線	白色破線(W=15cm)	25.0	25.0 : m
車道外側線	白色実線(W=15cm)	57.7	57.7 : m
車道内側線	白色破線(W=15cm)	6.0	6.0 : m

実施設計図

阿久根市	
工事名	令和7年度 防災・安全交付金事業 市道中央線(鶴川内)歩道整備工事
河井名	市道 柵線
工事箇所	阿久根 郡 町 村 鶴川内 地内
図面種類	路面標示工
縮尺	S=1:250
図面番号	全 8 葉 第 8 号